

## 令和元年度小学校再編計画（案）説明会

### アンケート結果及び質疑応答（概要）

#### 目次

アンケート結果		
古川小学校会場	（令和元年7月11日）	P1
下妻小学校会場	（令和元年7月16日）	P5
水田小学校会場	（令和元年7月17日）	P7
古島小学校会場	（令和元年7月19日）	P10
サンコア視聴覚室	（令和元年7月20日）	P12
水洗小学校会場	（令和元年7月23日）	P13
二川小学校会場	（令和元年7月26日）	P16
サンコア視聴覚室	（令和元年8月4日）	P18

  

説明会質疑応答（概要）		
古川小学校会場	（令和元年7月11日）	P19
下妻小学校会場	（令和元年7月16日）	P22
水田小学校会場	（令和元年7月17日）	P24
古島小学校会場	（令和元年7月19日）	P28
サンコア視聴覚室	（令和元年7月20日）	P34
水洗小学校会場	（令和元年7月23日）	P35
二川小学校会場	（令和元年7月26日）	P39
サンコア視聴覚室	（令和元年8月4日）	P41

# 小学校再編計画(案)に関するアンケート

令和元年7月11日 古川小学校

年齢： 20⇒20歳代 30⇒30歳代 40⇒40歳代 50⇒50歳代 60⇒60歳代 70⇒70歳以上  
世帯： 1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他

## A案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古川	40	12	ICT楽しそう。
2	古川	40	123	学校はきれい。
3	古川	30	2	再編はいいと思うが、建築地を古川小にしてほしい。

## B案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古川	40	123	学校はきれい。
2	古川	60	4	校舎が新築なのは良いかも。

## C案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古川	20	1	通学距離が近く、事故等のリスクが減る。
2	古川	40	123	筑後市のランドデザインの中で、古川・水洗区の位置づけ、将来計画を含めて検討すべきと考える。
3	古川	30	12	古川校区に学校ができれば考える。
4	古川	30	2	再編はいいと思うが、古川小を改修してほしい。
5	古川	-	2	3案の中ではこれなのかなくらい。
6	古川	40	2	クラス替えが可能になる。
7	古川	70	4	再編ありきなら条件付きで仕方ない。

## A案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古川	20	1	デメリットが多い。明確に解決案を出してから検討したい。
2	古川	20	1	遠い。
3	古川	20	1	遠く、人が多すぎる。
4	古川	30	12	水洗・二川が残り、すぐに次に再編が必要になるのではないかな。
5	古川	40	12	気軽に遊びに行けない。
6	古川	40	123	地域活性、ホームビジターの観点。
7	古川	40	12	人数が多すぎる。病気、けがなど送迎が必要な場合、今でも通勤の時間帯は混む。交通渋滞がひどくなるのではないかな。
8	古川	40	123	スクールバスの動きが見えない。朝、今より早く送り出すのか、帰りは低学年と高学年で違うのか。親が先に仕事に出ていて、集合場所へ遅れたらどうするのか。乗降時は安全なのか。途中で再編したとき、子どもが上手く適応していくのか、入学時と再編時に不安を抱えないといけなくなる。
9	古川	30	12	不安で仕方がない。子ども達のことを考えているところが全く感じない。
10	古川	40	2	不安で仕方がない。
11	古川	30	2	通学が不安。
12	古川	30	23	道が狭すぎる。バス通学はさせたくない。
13	古川	-	2	古川小のみ遠い。隣り合っていないので仲の良い友達と遊びにくいのでは。古川校区の人口減少がこわい。
14	古川	40	2	再編された学校の人数が多い。スクールバスの通学だが遠い。
15	古川	50	4	水洗小学校区を通り抜けて通学するのはおかしい。
16	古川	50	4	水田小学校区の皆さんの声を聞きたい。現状も適正規模であり、他校との統合により児童数が増え、学校周辺が混雑し環境に良くないのではないかな。
17	古川	60	4	人数が多すぎるのでは。
18	古川	60	4	スクールバスは安全なのか。徒歩通学の範囲が良い。
19	古川	60	4	古川校区地域が疲弊する。
20	古川	60	4	古川には遠すぎる。人数が多すぎる。子ども、親にとってすべて不安。

B案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古川	20	1	デメリットが多い。明確に解決案を出してから検討したい。
2	古川	20	1	遠い。
3	古川	20	1	遠く、人が多すぎる。
4	古川	30	12	水洗・二川が残り、すぐに次に再編が必要になるのではないか。
5	古川	40	12	気軽に遊びに行けない。
6	古川	40	123	地域活性、ホームビジターの観点。
7	古川	40	12	人数が多すぎる。土地の費用をかけてまでする必要はあるのか。
8	古川	40	123	スクールバスの動きが見えない。朝、今より早く送り出すのか、帰りは低学年と高学年で違うのか。親が先に仕事に出ていて、集合場所へ遅れたらどうするのか。乗降時は安全なのか。途中で再編したとき、子どもが上手く適応していくのか、入学時と再編時に不安を抱えないといけなくなる。
9	古川	30	12	不安で仕方がない。子ども達のことを考えているところが全く感じない。
10	古川	40	2	不安で仕方がない。中学校の近隣に作って、中学生から何かあった場合、どう責任を取るのか。
11	古川	30	2	新築する必要はない。
12	古川	30	23	道が狭すぎる。バス通学はさせたくない。
13	古川	-	2	コストがかかりすぎる。古川小のみ遠い。隣り合っていないので仲の良い友達と遊びにくいのでは。古川校区の人口減少がこわい。
14	古川	40	2	再編された学校の人数が多い。スクールバスの通学だが遠い。
15	古川	50	4	水洗小学校区を通り抜けて通学するのはおかしい。
16	古川	50	4	水田小学校区の皆さんの声を聞きたい。現状も適正規模であり、他校との統合により児童数が増え、学校周辺が混雑し環境に良くないのではないか。
17	古川	60	4	用地買収までやることはない。
18	古川	60	4	スクールバスは安全なのか。徒歩通学の範囲が良い。
19	古川	60	4	古川校区地域が疲弊する。
20	古川	60	4	古川には遠すぎる。子ども、親にとってすべて不安。

C案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古川	20	1	デメリットが多い。明確に解決案を出してから検討したい。
2	古川	30	12	なぜ、狭いところに移るのか理由がわからない。
3	古川	40	12	水洗狭く、古川の方が広いので古川の方が良い
4	古川	40	123	地域活性、ホームビジターの観点。
5	古川	40	12	狭いのでは。
6	古川	40	12	地域の衰退。
7	古川	40	123	我が子の入学を考えると水洗と再編しても、34名で1クラスになっている。クラス替え可能という目的から外れるので、提案として不十分。
8	古川	30	12	不安で仕方がない。子ども達のことを考えているところが全く感じない。
9	古川	40	2	水洗小と古川小の再編とうたっているが古川小を無くしたいように感じる。古川校区から子どもがいなくなっていくのか。
10	古川	30	2	水洗小は古川小より狭い。車の通日も多く不安。
11	古川	30	23	全てが不安。改修してもまた老朽化する。ホーム&ビジター問題はどんなにケアしても児童だけでなく保護者もなくなる。
12	古川	-	2	古川校区の人口減少がこわい。
13	古川	50	4	小学校がなくなると地域が廢れる。コミュニティの崩壊。
14	古川	50	4	水洗小の場所は浸水エリアでもあり不安。
15	古川	60	4	校舎の老朽化、敷地の狭さがあり新たな校舎敷地に。
16	古川	60	4	土地が狭いので車を止める場所がない。
17	古川	60	4	水洗小に行く年、大人数の中に少人数の子が入って行けるのか。
18	古川	60	4	スクールバスは安全なのか。徒歩通学の範囲が良い。
19	古川	60	4	水洗小は災害時に浸水されることが想定され、面積も狭い。別の場所は検討できないか。
20	古川	60	4	古川校区地域が疲弊する。
21	古川	60	3	人数の多い水洗小に吸収合併の形となること。子どもが臆する状況が心配。
22	古川	60	4	水洗小に古川小が入るのは、子ども達にとってどうかと思う。
23	古川	70	4	再編ありきなら条件付きで仕方ない。

その他意見

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古川	20	1	ランニングコストが気になる。このままでいくと学校間での学力差も出てくるのではないかと。二川小学校に対するケアがない。老朽化しているのなら「よーいドン」ではだめなのか。いきなり3案ではなく、6校統合の不安を解消する案を出さなかったのはなぜか。
2	古川	20	1	スクールバスは、社員教育や健診をやり運転手の確保ができる会社に委託してほしい。
3	古川	30	1	水洗小では狭すぎ、C案で古川小改築でしてもらいたい。人数で考えず、場所がどちらが良いかで考えてもらいたい。
4	古川	20	1	距離が遠いのと人数が多いのが不安。C案が良いと思うが場所を少し考えていただきたい。まだ悩んでいます。
5	古川	30	1	水洗小学校の土地を売って、両校の生徒がスクールバスなしで行ける古川小と水洗小の中間に学校ができる案を考えてほしい。 多数決や声の多さが反映されるのであれば、古川地区の意見が反映されないのではないかと不安。
6	古川	30	12	人口減少で限られたお金なので再編は仕方がないが、水洗小の土地を売ったお金を活用した方が有効的。
7	古川	40	12	どんな学校にするか地域の人も含めてワークショップをしながら進めてほしい。
8	古川	40	123	今後、市議会全員協議会にて、筑後市の都市計画(ランドデザイン)と照らし合わせて、新しい案を策定するステップを入れてほしい。「教育の視点」と「市のあるべき姿を考える観点」は違うと思いますし、考える責任も違うと思いますので。
9	古川	40	12	A、B、C案以外の案はないのか。この3つの方向で進んでいくのか。水洗と古川を合併し、新設したらという意見が出たが、それに賛成したい。古川地区の意見を聞いて検討すると言われているが、検討するだけで意見が反映されるような感じはなかった。少数意見も大事にしてほしい。古川小学校は地域との関わりが多いと感じる。それが失われるのは大きな損失だと考える。 国道209号線を超えて通学するのは危険。
10	古川	30	12	古川小学校の存続を希望する。
11	古川	40	12	とにかく、子どもの心だけは大切にしてほしい。どちらかの学校を使うより新しく作って、新しくスタートしてほしい。子どもはすぐ仲良くなると思っているのは大人だけで、子どもの心はとても繊細な気がする。大人の事情だけで進めないでほしい。学童のことも気になる。少ないなりに子供たちは成長している。大きくすることだけが良いことだとは思えない。
12	古川	40	12	C案を基に、水洗小学校改修ではなく、古川小と水洗小の中間地区に新しい小学校を建設してほしい。
13	古川	40	12	古川小に新しく小学校を建設したらどうか。広い土地を活用すべき。
14	古川	40	123	新溝区は筑後小へ徒歩でも通学可能だが、筑後小との再編はないとのこと。ABC再編では同居する人が減り、長浜等のアパートに住む人が増え、新溝に住む若い人は減っていく。羽中でも良いので、徒歩で筑後小通学を考えたい。小中一貫という話は聞いていない。 子どもが安全に楽しく学校で生活するのが一番。途中で大人数となり、友達や先生に慣れるのか親としては付いていきたいくらいの不安でいっぱい。大規模校になった時の魅力をもっと出してほしい。 スクールバスの件は、タイムスケジュール等具体的運営(ピストン、早出遅出があるか)を大まかにでも出してもらわないと不安は大きい。
15	古川	40	12	広い運動場や校舎がある古川小学校がなくなったら跡はどうするのか。人口が増えるような工夫はできないのか。 A案、B案となった時、水洗・古川の児童が減少したり、校舎が使えなくなったときどうするのか。
16	古川	30	12	説明を聞けば聞くだけ疑問点が多くなり、不安だらけになった。通学バスの件でも場所が決まると言われたが、予定では水洗地区と書いてあるので、ある程度考えておくべきだと感じた。アンケートの数などで比べられると少人数の地区が不利になるのが一番怖い。二川小だけなぜ合併しないのかも疑問。

17	古川	40	2	古川小は少人数なりの良いところがたくさんあると思う。それを大人が決めたレールに乗せてしまうのは子どもが不安に思うのではないか。もっと子どもの身になって考えてほしい。
18	古川	30	2	反対意見が出るのはわかっている、簡単に前回案を無くす程度の考えで再編案を出さないでほしい。
19	古川	30	2	もっと子ども達のことを考えてほしい。土地や改修など無駄なお金を使ってほしくない。スクールバスではなく徒歩通学させたい。
20	古川	30	23	まずは地域の人口をどうやって増やすか考えてほしい。古川ももっと家が建つようにしてほしい。一体どうやってアンケートを集約するのか。どうやって意見を取り入れるのか。C案だけは絶対やめてほしい。
21	古川	-	2	3案のなかではC案を選んでしまう。本当は古川小を残してほしい。このままでは古川に新しい人たちが来なかったり、戻ってこなかったりする不安がある。その対応は考えてあるのでしょうか。人口を増やす努力をしてください。古川小学校に水洗小を入れる、もしくは来た北長田あたりに新しい学校をつくるのは？再編のメリットはなし、やめたが良い。市で子どもを育てましょう。
22	古川	40	2	再編されることは仕方ない現状であるが、子ども達が通うのに無理のない学校になるようお願いいたします。
23	古川	50	4	水洗小と統合して古川小に持ってくるか、水洗小と古川小の中間に新築してほしい。再編するにしても古川小校区にメリットが少しでもないと賛同は得られないのではないかと感じない。
24	古川	50	4	C案の古川・水洗の統合については、水洗小が浸水エリアでもあり、場所の選定を慎重にお願いしたい。
25	古川	60	4	市内の何処に住んでも安心して通学できるよう。地域の人々の意見を聞くよう願う。
26	古川	60	4	古川小敷地に再編したらどうでしょうか。
27	古川	60	4	水洗小改修にお金をかけるくらいなら新しい校舎を作り、全員一緒に新校舎、新先生で開始したらどうか。新校舎場所は古川校区内、できればグラウンドが広い古川小学校が良い。歩いて行ける小学校が良い。異年齢の子とも仲良くでき、地域のおばちゃん、おじちゃんとも顔見知りになれる。バス通学では子ども達と知り合いになれる事がなくなりさみしい限り。
28	古川	60	4	子ども達を一番に考えて、もう一度考慮願いたい。古川が子供のいない地域となり、将来過疎化してしまうのではないかと不安。スクールバスを使わず徒歩で行ける範囲の再編を考えなければいけないと思う。二川小と水洗小はそのままですから、何も問題はないということでしょう。
29	古川	60	4	再編はやむ得ない。C案の場所は水洗小ではなく北長田で検討できないか。スクールバスは不要となる。水洗小敷地は分譲可。古川小学校の一部はコミュニティの建物として残す。
30	古川	60	4	古川校区から小学校を無くさないでください。案を絞られる際には議会全員協議会に説明される前に再度、地元で説明会を開いてください。
31	古川	60	3	どの案にしても子どもの不安を取り除くことを第一にして欲しい。C案の場合小学校を北長田か鶴田に新設してほしい。C案の場合、校名は熟慮してほしい。
32	古川	60	4	統合の理由として、適正なクラス、児童数の確保とあるが、児童数の多い少ないはメリット・デメリットがあり、それほど有益ではないと思う。再編は課題がある学校だけで良い。
33	古川	70	4	古川校区住民には再編した場合のメリットは一つも思いつかない。少なくともR209号線より東側の建設を願う。C案については水洗小学校区の住民は反対の理由は思いつかない。不公平と考える。
34	古川	70	4	将来のことを考えて学校再編を考えてほしい。3案以外も考えてほしい。
35	古川	70	4	現状のままで良い。
36	古川	70	4	C案が良いと思うが水洗小は狭い。広い古川小を利用したが良い。鶴田行政区から水洗に行っている児童がかなりいる。209号より東側は古川ということにすれば古川小の児童は増える。古川小がなくなるのであればB案が良い。
37	古川	70	4	環境、安全性を考え、再度の検討を希望します。
38	—	70	4	古川小学校を残し、水洗小学校を古川に。

# 小学校再編計画(案)に関するアンケート

令和元年7月16日 下妻小学校

年齢: 20⇒20歳代 30⇒30歳代 40⇒40歳代 50⇒50歳代 60⇒60歳代 70⇒70歳以上  
世帯: 1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他

## A案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1				

## B案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	下妻	30	1	スクールバスの運行はしやすい。
2	下妻	40	4	希望します。
3	下妻	50	3	4校で統合していれば、後に水洗小が合流できる。
4	下妻	60	3	新たな土地の整備(周辺道路を含む)
5	下妻	70	4	4校編成ではちょうど中心位置になる。

## C案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	下妻	40	2	児童数の分配と新築工事費用の面から考えると一番良いと考えます。
2	下妻	50	4	再編するには現実的。
3	下妻	60	4	小規模校から一気に大規模校になるには支障がある。
4	下妻	70	4	早く実現してほしい。
5	下妻	70	4	児童数においてはベストだと思う。

## A案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	下妻	30	1	スクールバスの運行は道の入り組みも多いので大変。
2	下妻	50	3	校舎の場所。水田小に吸収されるような形は好ましくない。
3	下妻	60	3	水田小周辺は道が狭く、交通に支障が出る。
4	下妻	60	1	道路が狭い。
5	下妻	60	4	既存の社会教育施設の撤退による環境悪化。
6	下妻	60	4	①については人数が多すぎ、現在の質が保てるのか。
7	下妻	70	4	学校周辺の改善工事、既存施設の再建設を考えれば安くない。

## B案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	下妻	50	4	土地確保の件。
2	下妻	50	3	水洗が入らず、遠い古川が入るのは不自然。
3	下妻	60	4	①については人数が多すぎ、現在の質が保てるのか。
4	下妻	60	4	開校時期が計画より遅くなるのではないか。
5	下妻	70	4	土地の取得時期が不確実である。

## C案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	下妻	50	3	校舎の場所。
2	下妻	60	4	①については人数が多すぎ、現在の質が保てるのか。

## その他意見

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	下妻	30	1	二川小学校が新築、改築ないなら、移住可能なアパート世帯は新築の方に人が流れると考えられる。

2	下妻	30	1	人口が減少する中で3つの案は10年、20年後にまた統合する必要が出てくると思います。その場合また学校を作るのは大変なので、やはり今の時期から10年、20年後を見た学校づくりが必要だと思ひます。
3	下妻	30	12	今年から下妻に来ました。少ないから勉強も行き届いてよい。他の小学校より良いと評判だったのに入学していきなり聞いて不安で仕方がない。規模が大きくなり勉強が行き届くのか、生活面も目がいく届くのか不安しかない。妹、弟が通うとなると不安しかなかった。保育園も少ない中の保育生活をしているので、いきなりクラス替えが出来る人数の中に入学させられて子ども自身が動揺してしまう。
4	下妻	30	2	スクールバスの利用については距離に関わらず選べるようにしてほしい。
5	下妻	40	4	コストや人数合わせ、開校日ばかりが目につく。児童にとってどうなのかがあまりわからない。
6	下妻	50	4	どの案もスクールバスの運転士さんが確保できるのか心配。高齢者ドライバーはやめてほしい。
7	下妻	50	3	6校統合のアンケートでも過半数の同意があるのに、なぜ検討外になるのか理解できない。二川が反対なら5校統合を検討しても良いのでは(二川は北中に)。 水田小は、いろいろなことに利用できる。先のことを考えて筑中に近いところを希望します。筑中の近くであれば、後に古川や水洗と合流することも可能になる。 目先のことだけでなく、長い目で考えて早く決定していただきたい。
8	下妻	60	4	統合は決まっているので仕方がない。小学校跡地はどうなるのですか。少なくとも放置され「草ぼうぼう」にならないよう、管理主体を明確にし地元で草刈りをするににならないようお願いいたします。
9	下妻	60	4	スクールバスの利用については直線距離ではなく、実質距離で決定することが望ましい。
10	下妻	60	4	水田、二川そのままはおかしい。
11	下妻	60	4	予算費用についてもっと具体的に。スクールバスの行き帰りの問題あり。
12	下妻	60	4	立地では二川・古島・水田と水洗・古川・下妻の2校、人数では水田とその他5校の2校で検討しないのはなぜ。
13	下妻	60	4	期待は統合による子ども達の活性化。なくなるスポーツ施設はどうなる。下妻校区としては仕方ないと思うが、スクールバスは全員利用にしてください。
14	下妻	60	4	統合後の学校跡地については、市が一方向的に「売却」ありきではなく、地元と十分に協議して活用を模索すべき。
* 15	下妻	60	4	バス通学の運転手の確保、学校敷地にバス乗降の場所が広く必要、という不安がある。
16	下妻	60	4	統廃合は必要と考えますが、単純に100名以上で良いのでしょうか。対象外には1クラスもあるみたいですので。
17	下妻	70	4	この機会に一行政区の2校分化などの解消が出来ればと思う。

## 小学校再編計画(案)に関するアンケート

令和元年7月17日 水田小学校

年齢： 20⇒20歳代 30⇒30歳代 40⇒40歳代 50⇒50歳代 60⇒60歳代 70⇒70歳以上

世帯： 1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他

### A案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	2	良い。
2	水田	60	4	市が持っている土地の有効活用。
3	水田	60	4	水田小以外の規模拡大のメリット。
4	水田	70	4	A案に賛成します。費用面、完成期間を考慮すると良いと思う。

### B案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	60	4	進めてください。
2	水田	60	4	特に期待する。
3	水田	60	4	水田小以外の規模拡大のメリット。
4	水田	70	4	10年先15年先を考えれば良い。野球場、弓道場、水田コミセンは必要。
5	水田	70	4	○
6	水田	70	-	3案の中では最良と思う。水洗まで含めることが出来ればなお良いと思うが。

### C案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	60	4	○
2	水田	60	4	水田小に隣接しているとはいえ、古川は水洗との統合の方が良いと思う。
3	水田	60	4	良案だと思う。
4	水田	60	4	一番良い案だと思う。
5	水田	60	4	この案が地理的なもの、地域行事の継承を考えると良いと思う。
6	水田	60	4	水田小以外の規模拡大のメリット。
7	水田	60	4	これで進めていただきたい。
8	水田	60	4	費用その他安くて運営できる利点がある。
9	水田	70	-	この案に賛成です。子どもの人数も最適です。
10	水田	70	4	○
11	水田	-	-	ぜひC案をお願いします。
12	二川	60	4	当面の問題としてはベターな案。

### A案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	再編に伴う児童数増加に対する教師の対応。
2	水田	30	12	水田小だけでも十分な人数なのに古川まで統合しなければならないのか。
3	水田	30	12	古川小学校区の友達と子どもだけで遊びに行けるか。
4	水田	30	12	古川の人たちは遠くて大変なのでは。
5	水田	40	12	558名まで増やす必要なし。不安しかない。4校まとめるのは反対。
6	水田	60	4	住宅地に密接しているので、安全面で期待できない。
7	水田	60	4	児童数が多すぎ、健全な教育が難しい。
8	水田	60	4	古川小が水洗校区を飛び越えて来るとコミュニティ協議会立ち上げに不安。
9	水田	60	4	スクールバス運用が定着するまで。学童保育、地域コミュニティとの関係再構築。
10	二川	60	4	古川から水田に来るのは同意が得られないのではないのか。



### B案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	筑後中隣接地建設に伴う通学路の整備。(安全面)
2	水田	30	12	新しい通学路の安全面。
3	水田	30	12	古川小学校区の友達と子どもだけで遊びに行けるか。小学校、中学校が近いので、中学校入学時の特別感が少ない。筑中横の土地購入がうまくいくのか。
4	水田	30	12	中学校隣接地は教育的にも交通的にも不安が多い。
5	水田	40	12	558名まで増やす必要なし。不安しかない。4校まとめるのは反対。筑中横の土地がスムーズに手続きできるか不安。
6	水田	30	2	コスト
7	水田	60	4	土地買収で問題が起きるのでは。
8	水田	60	4	新しい土地を購入する予算。
9	水田	60	4	水田小以外の生徒への心配りが必要。
10	水田	60	4	土地買収など時間がかかりすぎる。
11	水田	60	4	古川小が水洗校区を飛び越えて来るとコミュニティ協議会立ち上げに不安。
12	水田	60	4	スクールバス運用が定着するまで。学童保育、地域コミュニティとの関係再構築。
13	水田	60	4	費用が増え、土地買収が難しいかも。
14	水田	70	4	土地の確保に長い日時がかかるのでは。
15	水田	70	4	土地の購入に多額の代金が必要。
16	水田	-	-	通学距離が不安のため反対。
17	二川	60	4	土地取得に無理があるのではないかと。

### C案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	二川小を今後(10年20年後)どうするのか。(再編か改修か)
2	水田	30	12	水田小学校を建替えることになった時の工事期間の授業への影響、運動会などをスペースが確保できるかなど不安があります。子ども会で水田コミセンを利用しているが、水田小学校建替えた場合、水田コミセンはどうなるのか。
3	水田	40	12	下妻・古島は水田以外と合併したが良い。水田小に新築する場合、在校生はどこでどうやって過ごすのか。
4	水田	30	2	コスト
5	水田	60	4	二川小の全学年クラス替え不可が気になります
6	水田	60	4	スクールバス運用が定着するまで。学童保育、地域コミュニティとの関係再構築。
7	水田	60	4	道路の安全性を確保してほしい。
8	水田	70	4	コミュニティセンターが使えるようよろしくお願いします。
9	二川	60	4	次の段階は水田への統合？

### その他意見

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	再編に関しては仕方がないと思います。児童数が増えることで教師の負担が大きくなる。いじめ等の異変を見逃さない体制づくりをしていただきたい。
2	水田	30	1	B案以外であればよい。
3	水田	30	123	下妻・古島・古川・水洗で統合したらよい。
4	水田	30	12	水田小学校が建替えになった時の工事期間の授業への影響や運動会のスペースが確保できるかなど不安があります。子ども会で水田コミセンを利用しており水田コミセンはどうなるのか。
5	水田	30	12	子どもの世界が広がるのは良いが、子どもだけで遊べる範囲の世界であってほしい。3案の中ではC案が良いと感じます。
6	水田	30	12	C案が良いと思います。水洗小は改修しなければならないので事業費はかかりますが、その分バスの費用は抑えることができます。古川小の方たちが水洗に行くのを嫌がってなければ古川は水洗に近いのでこちらが良いと思います。C案であれば、コミセンも併設でき、土地買収の費用も要らず一番メリットが多いと思います。

7	水田	40	12	<p>人数が十分な水田小に合併させて、二川小・水洗小がクラス替えもできないままなのか理解できない。運動会はどうするのか。保護者の駐車場しっかり確保する考えあるのか。大荷物抱えて歩くなんて誰もしない。個人テントもスクールバスで運ぶのか。</p> <p>水田小の保護者で「再編を進めてほしい」という言葉・意見は聞いたことがない。進めるならば、水田小以外の5校で再編してほしい。その方が生徒数のバランスも良くなる。学年50～60人がベスト。400人～500人は中学校で体験すればよい。水田小を新築するようならコミセン前～グラウンド前～校門前の道路を広くする必要あり。</p>
8	水田	30	2	<p>A案一択です。ICT教育に期待しています。ランニングコストが下がる分、スクールバスを出しても良いのではないのでしょうか。2kmは大人でも30分かかるのでは。</p>
9	水田	60	4	<p>地域エゴ、野球エゴ等に負けるな。市は基本的、全体的必要性で判断してほしい。</p>
10	水田	60	4	<p>6校統合案が出た時は、少し乱暴すぎるなど思っていました。C案に賛成。水田単独でという意見が出ましたが、私は地域エゴに聞こえました。</p>
11	水田	60	4	<p>この際、子どもの教育環境整備の方向性をもっと盛り込んでほしい。IT環境、英語教育への取り組み姿勢。地域とともに作る教育環境への姿勢。</p>
12	水田	70	-	<p>今日は再編計画がよく解り理解できました。私自身はC案に賛成ですが、現在のコミュニティ活動の施設がどうなるのかが気になります。</p>
13	水田	-	-	<p>C案で進めてほしい。</p>
14	その他	60	4	<p>3つの案の中ではC案。ただ3案だけではなく2校案が欲しかった。例えば新しい道路も開通したので古川・水洗・下妻で1校。R7年で291人予定。先のことを考えるなら水田・古島・二川で1校。R7年度570人予定。船小屋駅付近に新しい学校ができれば新しい街づくりが出来る。</p>

## 小学校再編計画(案)に関するアンケート

令和元年7月19日 古島小学校

年齢： 20⇒20歳代 30⇒30歳代 40⇒40歳代 50⇒50歳代 60⇒60歳代 70⇒70歳以上

世帯： 1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他

### A案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古島	30	1	新校舎で新しい教育。
2	古島	30	12	生徒が適切な人数になるのは良いと思う。
3	古島	40	2	クラス人数が増えること。スクールバスがあること。

### B案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古島	40	1	小中学校が近いので学校同士の交流や防犯の対策が取りやすい。
2	古島	30	1	新校舎で新しい教育。
3	古島	30	12	生徒が適切な人数になるのは良いと思う。
4	古島	40	2	クラス人数が増えること。スクールバスがあること。

### C案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古島	30	1	新しい教育及びAB案より人数が均等。
2	古島	30	12	生徒が適切な人数になるのは良いと思う。
3	古島	30	12	一番現実的で理想。
4	古島	40	2	クラス人数が増えること。スクールバスがあること。
5	古島	60	4	まずは平均的に近い再編を期待したい。
6	古島	60	4	位置的に良い。
7	古島	70	4	規模の適正化の観点から良い。
8	古島	70	4	○

### A案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古島	30	1	高齢者が多いので車の事故が心配。バス登校や徒歩登校の安全。今の時代何があるかわからないのでそれに対する対応。
2	古島	30	12	スクールバス、下校時間がバラバラ。学童はどうなる。
3	古島	30	12	古川校区の子ども達が遠くなり子ども達同士が遊ぶ際の移動距離が心配。
4	古島	40	12	古川が遠すぎる。
5	古島	40	2	学童保育について心配。

### B案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古島	40	1	土地取得に難航が予想される。この再編に限らず、道路拡張などを見込んで早々に売り看板を立てて値上げを期待して待っている土地も多々見られるため、予定している予算は簡単に超えると思われる。
2	古島	30	1	高齢者が多いので車の事故が心配。バス登校や徒歩登校の安全。今の時代何があるかわからないのでそれに対する対応。
3	古島	30	12	スクールバス、下校時間がバラバラ。学童はどうなる。
4	古島	30	12	安全上、中学校とは離れているべきだと思う。
5	古島	40	12	古川が遠すぎる。
6	古島	40	2	学童保育について心配。

C案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古島	30	1	高齢者が多いので車の事故が心配。バス登校や徒歩登校の安全。今の時代何があるかわからないのでそれに対する対応。
2	古島	30	12	スクールバス、下校時間がバラバラ。学童はどうなる。
3	古島	40	2	学童保育について心配。
4	古島	70	4	スクールバス利用が2km以上は低学年には厳しい。

その他意見

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	古島	40	1	B案は反対。新たな土地を取得するメリットがない。①場所がそれほど変わらない。②土地取得に費用がかかりすぎる。③水田小とコミセンの面積と新たな土地の面積に違いがない。 道幅が狭い、歩道がない通学路整備には莫大な費用と相当な年数を要するためスクールバスの運用が現実的。住宅地増加傾向はあるものの企業誘致が追い付かず、人口増加(市の収入)に繋がっていないので、無駄なコストはかけられない。結論として将来的に6校統合を考えているのであればA案にメリットが高いと思います。
2	古島	30	1	いろいろな意見があるが、実際に子どもを預ける立場からすると中身の無い反対(行政がどうだ、古き時代の話、過去の話、跡地の話など)に振り回され長引くのは避けてもらいたい。長く方針が決まらず、宙ぶらりんな状態が子どもにとって良くないと思う。今さら過去のことを言っても仕方ない。未来の話です。未来を見据えていただきたい。
3	古島	30	12	再編は賛成だが、より具体的な提案も今後は出していただきたい。学童保育はどうなるか？現在の校舎は取り壊して違う建物になるのか？避難所機能はどうなるのか？スクールバス(生徒限定)ではなく全体的な交通網整備など。
4	古島	30	12	「小学校が少なくなるとランニングコストが小さくなる」をあまり前面に出さないで欲しい。不安になります。でもC案には賛成です。 跡地には公園を造って欲しい。校区が広がるということは、放課後の遊び場も遠くなる。近い方が危険は減るので、是非、広めの誰もが遊びに来たくなる公園にしてほしい。
5	古島	40	12	デメリットに生徒一人ひとりの把握が難しいとなっている。一人一人に目を届かせて、いじめが無いように見守るのが一番大事だと思う。大規模になるにあたって、子ども達を守る環境を整えてから話を進めてほしい。
6	古島	40	12	再編で一番影響を受けるのはOBでもなく、未就学児でもなく、再編時に各学校に通っている子ども達です。その世代の意見を特に大切に考えていただきたいと思います。
7	古島	40	2	今後のことを考えてB案が良いと思います。
8	古島	60	4	古島の子どもを見続けていると統合は良い。大変と思いますが古島の子ども達のために頑張ってください。
9	古島	60	4	全国でも多いいじめの減少に全力で取り組んでください。
10	古島	70	4	高齢者と若い世代では考え方に大きな差がある。若い世代の意見を尊重したい。
11	古島	70	4	跡地利用については地元意見を聞いてほしい。
12	古島	-	-	再編の第一の目的は何？DEFや他の案もあると思う。一長一短あり検討資料が足りない。

## 小学校再編計画(案)に関するアンケート

令和元年7月20日 サンコア

年齢: 20⇒20歳代 30⇒30歳代 40⇒40歳代 50⇒50歳代 60⇒60歳代 70⇒70歳以上

世帯: 1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他

### A案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	新たな土地取得が不要でコスト減。令和7年もスピード感がある。
2	水田	30	1	新設校舎。
3	水田	30	1	新しい設備によるICT教育及び英語教育の推進。

### B案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	新しい設備によるICT教育及び英語教育の推進。

### C案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	新設校舎。
2	水田	30	1	新しい設備によるICT教育及び英語教育の推進。

### A案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	水田コミセン利用者から反対があった場合、新設校開校が遅れ、水田小児童が生活で危険になるのでは。

### B案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	通学路の危険。新設校かつ避難場所としての安全性。
2	水洗	60	4	用地の問題。

### C案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	水田コミセン利用者から反対があった場合、新設校開校が遅れ、水田小児童が生活で危険になるのでは。古川校区児童が少ないためスクールバスが適切に運営され続けるのか。

### その他意見

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	スクールバスで通える児童は良いが、市内の道路は通学路として危険なところも多い。スクールバスを利用できない児童の安全確保を十分に行ってほしい。
2	下妻	50	4	ビジョンの明確な計画で進めてほしい。
3	水洗	60	4	C案が良いと思う。校区コミュニティとの連携を考えてほしい。

## 小学校再編計画(案)に関するアンケート

令和元年7月23日 水洗小学校

年齢： 20⇒20歳代 30⇒30歳代 40⇒40歳代 50⇒50歳代 60⇒60歳代 70⇒70歳以上

世帯： 1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他

### A案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	30	1	6校を一気に一緒にする案が無くなり良かった。児童数もあまり変わらない位の人数で、先生の対応もしやすいのではないかと思った。
2	水洗	30	1	クラス替えできる規模になるのが良い点だと思う。
3	水洗	60	4	このまま水洗小が残ること。
4	水洗	60	4	多くの子ども達と育つことが出来る。
5	水洗	60	4	費用が少なくて済む。
6	水洗	70	4	小学校が地域の核として継続できる。

### B案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	30	1	6校を一気に一緒にする案が無くなり良かった。児童数もあまり変わらない位の人数で、先生の対応もしやすいのではないかと思った。
2	水洗	30	1	クラス替えできる規模になるのが良い点だと思う。
3	水洗	60	4	このまま水洗小が残ること。
4	水洗	60	4	多くの子ども達と育つことが出来る。
5	水洗	70	4	小学校が地域の核として継続できる。

### C案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	20	1	この案が良い。古川の子にとってAB案より近い。
2	水洗	30	1	児童数増加による教育の活性化。
3	水洗	30	1	6校を一気に一緒にする案が無くなり良かった。児童数もあまり変わらない位の人数で、先生の対応もしやすいのではないかと思った。
4	水洗	30	1	クラス替えできる規模になるのが良い点だと思う。
5	水洗	30	2	改修リフォームすることで当分の間、水洗小の移転はないと思う。
6	水洗	50	4	生徒数が増える。
7	水洗	50	4	水洗小の子ども達の活性化。
8	水洗	60	4	2クラスの学年が増えるのは良い。
9	水洗	60	4	このまま水洗小が残ること。
10	水洗	60	4	多くの子ども達と育つことが出来る。
11	水洗	70	4	案の中ではこれかなと思う。
12	水洗	70	4	○
13	水洗	70	4	古川・水洗も一定の児童数が見込める。
14	水洗	70	4	小学校が地域の核として継続できる。
15	古川	70	4	○
16	古川	50	4	選択がないので、この中ではC案。

### A案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	20	1	スクールバスがあるとは言っても、古川の子にとっては家が遠くなり安全面で不安。
2	水洗	30	1	現水田小学校周辺の道路環境が悪いことから児童の安全確保に不安。
3	水洗	30	1	二川・水洗はノータッチなのか。
4	水洗	30	1	新築する以外の学校のICT教育などはどうなるのか。水洗小は改修なしで大丈夫なのか。
5	水洗	30	1	古川小は、近くに水洗小があるのにわざわざ水田へ行かせる必要はないと思う。古川小校区を分ける方法もあり。
6	水洗	30	2	いつ再編案が出てくるのかが心配。

7	水洗	60	4	地域コミュニティが弱くなる。
8	水洗	70	4	少子化でクラス替えが出来ない。
9	水洗	70	4	校区の中心としての学校。統合して活性化した校区がありますか。
10	古川	40	4	水洗小の老朽化。児童数のしりすぼみ。
11	水田	50	1	古島、下妻、古川は遠いのではないか。

#### B案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	20	1	スクールバスがあるとは言っても、古川の子にとっては家が遠くなり安全面で不安。
2	水洗	30	1	二川・水洗はノータッチなのか。
3	水洗	30	1	新築する以外の学校のICT教育などはどうなるのか。水洗小は改修なしで大丈夫なのか。
4	水洗	30	1	古川小は、近くに水洗小があるのにわざわざ水田へ行かせる必要はないと思う。古川小校区を分ける方法もあり。
5	水洗	30	2	いつ再編案が出てくるのかが心配。
6	水洗	60	4	地域コミュニティが弱くなる。
7	水洗	70	4	古川小児童が水洗校区を通過するのはどうか。
8	水洗	70	4	少子化でクラス替えが出来ない。
9	水洗	70	4	校区の中心としての学校。統合して活性化した校区がありますか。
10	古川	40	4	水洗小の老朽化。児童数のしりすぼみ。

#### C案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	30	1	現水田小学校周辺の道路環境が悪いことから児童の安全確保に不安。
2	水洗	30	1	新築する以外の学校のICT教育などはどうなるのか。
3	水洗	30	1	水洗小の規模で児童たちが窮屈でない生活を送れるか不安。
4	水洗	40	1	グラウンド、体育館が狭いので考えてほしい。
5	水洗	50	4	グラウンド含めた改修の場合、拡張できるのか。校区が再編されることに大人達がついて行けるか。
6	水洗	60	4	グラウンド等周辺が少し狭い気がする。
7	水洗	60	4	土地の狭さ。改修の程度。
8	水洗	70	4	古川小と水洗小の再編の場合、敷地がどうか。
9	水洗	70	4	グラウンドが狭い。
10	水洗	70	4	校区の中心としての学校。統合して活性化した校区がありますか。
11	古川	70	4	相手校の方針がどうか。
12	古川	40	4	結局、6校再編で筑中とも合わせて義務教育学校になると思います。
13	水田	50	1	水洗小の敷地は狭いが大丈夫なのか。

#### その他意見

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	30	1	国県市の共同で道路整備を進めてほしい。新溝は筑後小学校に行ける特別許可区として良いのではないか。
2	水洗	30	1	3つの案の中ではC案を希望。水田小の場所にできる新学校の児童数が一番少なく、手を付けない学校が最も少ないから。資料の新築する学校で記載されている環境整備と英語教育の推進がどう関わってくるのか全く理解できない。
3	水洗	30	1	A案B案では場所が離れている新学校に古川小がなぜ入っているのか説明もなく気になった。新築校ではデジタル化などやり、その他の学校では何も教育内容が変わらないというのは、ひいきしている感じで気になった。
4	水洗	30	1	統合することで児童数減少が進まないか心配。小学校の近くに家を建てたいと思っても母校が無くなるなら若い親は違うところに行ってしまうのではないか。再編で子ども達の教育に差が出ないようにお願いします。
5	水洗	40	1	新設される学校との教育レベルの統一が必要。中学校に入って差が出ないようにICT教育や英語教育等の環境を整えてほしい。C案になった場合、再編になる前に2校のふれあいを検討していただきたい。
6	水洗	30	2	C案なら不満なし。

7	水洗	40	2	新設校が出来ることについてのスケールメリットや新設校メリットは理解できる。一方で「どのような学校を創るのか」の教育理念が見えない。公教育であってもイェナプランを採用した学校も存在する。まずは「どのような教育をしていくのか、何が理想なのか」を創っていただき、それに沿った建物の設計を行っていただければと切に思う。教育への理想・理念を持ったリーダーがいないように見える。
8	水洗	50	23	どの案も不安。水洗小を残す方法で考えてもらいたい。今から7年後の小学校に通う親たちに話すことではないのか。小学校が無くなれば小学校に近い地区に引っ越されてしまうのではないのか。校区内が広がれば防犯面はどうするのか。
9	水洗	50	4	C案で新築はあり得るのか。古川小が吸収されるイメージになり古川小の子ども達に影響があるのではないのか。費用はかかるかもしれないが、場所を変更し新築すれば、子ども達も希望が出るのではないのか。
10	水洗	60	4	財政上には、あまりお金がかからないようにと思う。
11	水洗	60	4	適正なクラスの児童数は20人から30人、学校全体の児童数は240人～540人と書いてあるが、二川小は170名で矛盾を感じる。
12	水洗	60	4	子ども達のためにより良い教育をお願いします。
13	水洗	60	4	説明会が1回でなかったのが良かった。
14	水洗	60	4	親と地域住民の考えを各学校できちんと聞いたうえで、進めたが良い。
15	水洗	70	4	再編の検討は必要と思う。コミュニティスクールの必要性や精神を生かすことを再編の柱とすべき。
16	水洗	70	4	AB案は水洗小は単独なのでそこまで心配ないが、C案は学校敷地が狭く土地買収が上手くいくか心配。AB案とも古川小が水洗小を飛び越えて再編できるのか疑問です。あまりにも大人の事情の様な気がする。人口増への行政の取り組みがよくわかりません。
17	水洗	70	4	人口を増やす努力、工夫を筑后市職員として努力されていますか。
18	古川	40	4	自由区のこととも考えると6校統合が現実的だと思います。行政区ごとに区切ってスクールバスと言われましたが同じ行政区内でも距離がかなり違います。古川小には通級があり、水田小には分校があります。その点の配慮についても校区の方へ説明したが良いと思います。通級については校舎設計の際にも考慮をお願いします。1クラスの児童数30名は教員の負担が大きく、25名くらいまでが子どもの見とりもでき、子ども達も落ち着いて学習できると思います。
19	古川	50	4	筑後中学校区での再編を断行するのではなく、市民の意見を統合し他の再編も検討すべき。水田小の改修を優先し、水田、下妻、古島小の再編を先行して検討すべきではないか。令和7年のスタートはこだわらないこと。
20	水田	50	1	切磋琢磨した中で零れ落ちる人間もあり、もろ刃の剣ではないか。校区コミュニティはどうなるのか。



# 小学校再編計画(案)に関するアンケート

令和元年7月26日 二川小学校

年齢: 20⇒20歳代 30⇒30歳代 40⇒40歳代 50⇒50歳代 60⇒60歳代 70⇒70歳以上

世帯: 1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他

## A案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容

## B案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	二川	60	4	○

## C案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	二川	60	4	場所、人数を考えると適当と思われる。

## A案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容

## B案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	二川	60	4	○
2	二川	70	4	用地買収がスムーズにいくのか。

## C案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	二川	60	4	跡地利用。

## その他意見

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	二川	30	1	当初の再編計画に不安を感じつつも、どちらかと言えば賛成派でした。今回、二川だけ取り残されたように感じています。地域の声を尊重していただいた結果と受け止めています。特別許可区域に住んでおり、羽犬塚小学校への入学を考えていましたが、特別許可区域の見直しも考えられるとのことで若干戸惑っています。
2	二川	30	12	今回、二川校区のみ外れての計画となっていますが、中学校区へ上がった時の孤立の不安とICT教育への差が出ないことを切に願います。
3	二川	30	2	二川小学校区には影響が少ないですがトータルコストの低い案です。全体の学校のサポートを手厚くしていただきたいと思います。
4	二川	40	2	歩いて登校できる温かい学校が理想的ですが、少子化に伴う小学校再編はせざるを得ない事だとは思いますが、未来を担う子ども達のことを第一に考え進めてほしいと思います。大きくなればいろんな面で目が届かないなどリスクが高くなると思います。
5	二川	60	4	二川の再編の希望が少なかったとのことですが、50%を切っているだけなので古島との統合は出来ないのでしょうか。
6	二川	60	-	二川小の体育館の設備が古い。残る小学校の改修を早めてほしい。
7	二川	70	4	スクールバスを出すのであれば必ずしも中心部である必要はないと思います。筑後中の隣接地よりもむしろ下妻小学校を中心とした場所の方が広い土地を求めやすく環境的にもずっと良いと思います。下妻小跡地のだれか利用する人があるのか。水田・古川・下妻・古島を下妻小学校の場所に。
8	二川	70	4	ICT教育、英語教育、トイレ整備は新築する校舎だけの案なのか。

9	二川	-	-	学校のトイレに和式があるため、排便できず腹痛を訴えています。改修をお願いします。
10	二川	-	-	二川小の改築リフォームをお願いしたい。

## 小学校再編計画(案)に関するアンケート

令和元年8月4日 サンコア

年齢: 20⇒20歳代 30⇒30歳代 40⇒40歳代 50⇒50歳代 60⇒60歳代 70⇒70歳以上  
世帯: 1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他

### A案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1				

### B案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1				

### C案への期待

	校区	年齢	世帯	意見内容
1				

### A案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	60	4	コミセンの代替が問題。二川小、水洗小のクラス替え不可がNG.

### B案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	60	4	スムーズな土地取得が可能か。 二川小、水洗小のクラス替え不可がNG.

### C案への不安

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水洗	60	4	特別許可区の解消は？二川小の今後は？

### その他意見

	校区	年齢	世帯	意見内容
1	水田	30	1	子ども達の学校環境が整備されることは良いことだが、先生の目が子どもに届くか心配です。
2	水洗	60	4	小規模校の地元意見を大切に。D案は可能か？①水田小+古島小②二川小③水洗小+古川小+下妻小 コミセンの現状維持も可能。
3	下妻	60	4	水田小中心の時は、コミセンを利用する競技団体と十分な協議をお願いします。
4	水洗	70	4	A・C案の場合、出来るだけ早く競技団体との協議をお願いします。新野球場の建設は是非お願いしたい。
5	その他	70	4	再編と同時に水田コミュニティセンターの利用者が困らない様に考えてほしい。(野球・テニス・弓道)

小学校再編計画(案)保護者説明会・質疑応答(概要)

○日時: 令和元年7月11日(木)19:00~20:40

○場所: 古川小学校体育館

質問・意見等	筑後市からの回答
A、B、C案だけしか出なかったのか。他の案というのは全く出なかったのか。	12月全員協議会で途中経過を1度説明した時は5案だったが、当初案の6校を1校に再編する2案は、今回外れている。
仮にC案になった場合、水田・下妻・古島と古川・水洗は同時に開校予定になっている。例えば水田・下妻・古島を令和7年に開校し、古川・水洗は様子を見るという考え方はないのか。	できるだけ同じタイミングと思っている。地域の皆さんと協議をしながら合意を得ていきたいと思っている。
古川小は筑後小に近いので、筑後小との再編を考えてほしかった。A・B・Cに限定して進めているように感じるが、いろんな意見は聞いたのか。	筑後中学校区の再編を考えていきたいということとで提案した。昨年は再編を繰り返さないということで6校を1校にという提案をした。意見として賛成・反対両方の方がいた。両者に共通する不安として、一挙に大きくなることに対する不安が非常に多かったので、今回の提案となっている。今回の案のいずれかで進めた後、やがて市全体も考えていかなければいけないと思っている。 ただ中学校区を越えた再編は今のところ考えていない。市内の中学校は今ほぼ均衡がとれている。小学校の再編で中学校区をまたいで再編を進めるとなると、中学校の再編という話になる可能性もあるので、今の時点では筑後中学校区内の再編計画案を考えている。
古川小の児童が筑後小と合併して羽犬塚中に行っても問題ないのではないのか。 水洗小は非常に狭い。それよりも古川小の方が良いのではないのか。将来的にこの地域をどうするのかを考えて、市全体がどうすれば発展していくのかを考えて上で学校再編を考えないと後で取り返しのつかない大きな問題になりはしないか。	意見として伺う。
私は教職員として八女の立花で2回統廃合を経験した。1度目の時は、77名の小学校だったが、再編が決まって3年後に14名になった。統廃合する前に児童が地域から出て行った。2度目の時は、人数の少ない方が多い方への統合で、人数の少ない方の子供達はビジターだった。人数の少ない方の子供達はずっとおとなしい。入っていけない。古川が水洗に入ってしまったら、同じような状況になる。子供たちにとっては古川小を改築するか、中間地点に新築するのが、ベストだと思う。	学校がなくなると地域がさみしくなるという論はあると思うが、山間地域と筑後市は違うと思う。筑後市はどこに住んでも便利でコンパクトだ。どこに学校があっても再編で子供が減っていくことはないのではないのか。筑後市では、通える学校がきちんとあれば、定住する地域が広がっていくと思う。 ホームとビジターについては、再編の前から子供達の交流や再編後の学校の運営など対応が必要だ。A案も提案している。A案であれば4つの学校が集まるので、ホーム・ビジターという感覚は比較的薄いのではないのか。
仮にC案で進んだとき、水洗小は校舎がせまい。拡張はするのか。それよりも古川小を有効活用してほしい。 ホームではない学校に行く子供の心のケアはどうするのか。	土地の拡張については厳しい。校舎は改修しながら、教育環境を高める整備をしたい。 開校前に子供の交流をし、自然に一緒に新しい学校で学んでいけるようにしたい。心のケアが必要な場合もスタッフを揃え、取り組みはしっかりやっていきたい。
古川小は広い。わざわざ土地を買うよりは、古川小を利用する案があっても良いのでは。	A案、C案は、土地を購入することはない。
子供達のことを考えるなら、水洗より広い古川の方がよい。	意見として伺う。
今後の進め方について、どうやって再編案を1つに絞り込むのか具体的に説明してほしい。	説明会での意見を踏まえて、総合的に検討していく必要がある。どういった形が子供達の教育にとっていいのか総合的に判断していきたい。市議会の方でも相談をし、協議をし、絞り込みをやっていきたい。

<p>ここでの意見が、例えばC案は反対が多ければ、C案はなくなるのか。絞り込みに反映されるのか。</p>	<p>意見としては反映していきたいが、それで決定とはならない。6校区同じように説明会をやっていくので、全体のバランスがどうなるかということで判断していきたい。</p>
<p>絞り込んだ後、市議会全員協議会前に説明会をしてほしい。</p>	<p>検討したい。</p>
<p>C案は、水洗改修となっているが、古い。耐震は大丈夫なのか。なぜ新築ではないのか。</p>	<p>耐震は全て耐震対策をやっているなので、心配ない。校舎の耐久年数は、一般的に80年はもつという目安をもっている。水洗小は40年経っているが、改修すれば十分使えると考えている。</p>
<p>水洗は改修とあるが、処分すればかなりの収入があるのではないか。その分で別の場所に新築する経費はでるのではないか。水洗小は払下げて、その資金で古川校区に新築してほしい。</p>	<p>意見として伺う。</p>
<p>【意見】例えば、古川と水洗が合併して古川が来ると言えば、水洗の人は皆賛成する。古川の人にとっては、古川がなくなること。 スクールバスの問題で、予算はいくらかかるのか。それより水洗・古川から3km以内の歩いて行ける場所に新築すれば良い。広いところに学校を作った方がよい。 水田・下妻・古島を先に解決して、その後に古川・水洗の話を持ってきてほしい。水洗は坪10万ぐらい。その資金をもとにして農地を買えばよい。そうすることで、その周りは開発されて人も増える。 将来的には二川、羽犬塚、西牟田、北小もある。例えば、250人の学校をつくるとしたら、人数で割って、何校必要なのかを考えるべきだ。</p>	
<p>【意見】水洗小の人はC案でよいと言うだろう。古川がどうするのかという問題だ。両方の地域の発展を考えれば、水洗ではなく別の場所に新築で良い。</p>	
<p>3つの案以外にもあり得るのではないか。この場で意見を言うだけでなく、他の場所で言う手段はないのか。いつでも意見を言ってよいのか</p>	<p>意見はいつでもお受けできる。是非意見を寄せてほしい。</p>
<p>(アンケートに)期待と不安の欄があるが、どれが良いという選択はないのか。もう路線が決まっているような気がする。</p>	<p>昨年の6校1校に対する、皆さんの一挙に大きくなるという不安を最優先して、今回3案を出した。今回のアンケートも期待だけを優先させるということはない。</p>
<p>水洗小との再編は、不安が多ければなくなるのか。</p>	<p>圧倒的に多ければ消していかなければいけないだろう。</p>
<p>現実的にはC案になるかもしれない。水洗小を改修という流れでいけば、学校名は「水洗小学校」になるのではないか。多数決ではなく少数派の意見も聞いてほしい。</p>	<p>新築か改修かという違いはあるが、新設の学校をつくるというスタンス。枠組みが決まった後、校名・校歌といったことについては、職員、PTA、地域の皆さんなどで委員会を作り、その中で検討したい。校名をそのままという考えはない。</p>
<p>【意見】私が教職員として経験した時、学校名は変わった。3年前から交流をやったが、実際に統合すると小規模校はお客さんだ。平地は違うかもしれないが、古川の子供が水洗、水田に行くのはしんどいと思う。何年かすれば変わるが、その間の子供達はきついのではないか。それよりも新しい学校をつくって、それぞれが出会った方がよい。</p>	
<p>古川は人数が少ない。人数からすると意見が少なくなる。いい意見もでると思うので、しっかり検討してほしい。A・B・Cだけでなくプラスすることはあるのか。</p>	<p>意見として伺う。</p>

<p>通学路、スクールバスの説明がなかったが。</p>	<p>通学路の安全対策はしなければいけないと思っている。学校の場所が決まらなると通学路が確定しないので、枠組みと場所が確定した段階で通学路の安全対策についての協議をスタートさせたい。開校までに数年あるので、その中で十分な安全対策を行っていききたい。</p> <p>スクールバスは枠組みが決まった段階でそれぞれの学校ごとにスクールバスの運行について協議する組織をつくり、その中で地域の方、保護者の方などにも参加してもらい、具体的なバス停、コースなどを協議してもらいたいと思っている。その中で詳細は決めていききたい。</p>
<p>先に詳細を決めてから提案すべきではないか。安全対策をどれくらいやるのかが決まらなければ賛成できない。そういうことも含めて提案すべき。</p>	<p>通学路が決まらなると具体的な対策を練るのは難しい。</p>
<p>具体的になくても、例えばC案の中でも古川小に作るなどいくつかの案はある。</p>	<p>通学路対策はきっちりやっていききたいというのは基本として持っている。</p> <p>スクールバスについても、それぞれの校区の実態にあったやり方にしたい。地元の方、保護者の方のご意見を受けてより良いものにしたい。</p>
<p>スクールバスの事件があったが。</p>	<p>通学における安全対策警は従前から警察との連携、地域の方との連携の中でやってきている。その強化はこれからしないといけな。警察との連携の強化は今話を進めている。バス停ができれば、バス停の安全対策は地元の方のご協力も改めてお願いしたい。当然のこととしてこれまでもやってきているし、これからもやっていききたい。</p>
<p>スクールバス利用は2km以上とのことだが、2kmを小学1年生が歩くのはかなりきつい。仮にA案・B案になった時、古川小は水洗小の校区内を通過して小学校に通うのか。</p>	<p>A案では、スクールバスの運行になるので古川小学校の方で歩いて行かれる方はいらっしやらない。</p>
<p>直線2kmに鶴田はぎりぎり入るが。</p>	<p>入らないと思っている。</p>
<p>今日のところは、枠組みはA～Cで考えていて、場所はこれで押し通すということではないという理解でよろしいか。</p>	<p>昨年説明会をし、アンケートを集約した後、9月に議会に説明した。12月に議会に説明した時には、現行案も含めて枠組み・場所を検討するということで提案し、この3案を作った。</p> <p>6月14日全員協議会でこの3案を説明して、この3案を持って地域の説明会を行うことに了解をもらったという経緯で今日来ている。今日は枠組みと場所の提案をした、と考えている。</p>
<p>古川を残してほしいとか、中間とか皆さんいろんな考え方がある。ただ再編そのものには大きな反対というのは出ていないと思う。一定理解されている部分もあると思う。場所まで一括ということになると変わってくるだろう。枠組みを市はこう考えていますという説明があつて、意見を聴いて、検討して最終的に市はこうです、というようにまとめたいと考えていると理解してよろしいか。</p>	<p>そのとおり。</p>

小学校再編計画(案)保護者説明会・質疑応答(概要)

○日時: 令和元年7月16日(火)19:00~20:00

○場所: 下妻小学校体育館

質問・意見等	筑後市からの回答
<p>下妻だけを考えるとA案とC案は変わらないと理解したが、そうか。 B案は用地買収をするから不確定要素が多い。</p>	<p>下妻小限定でみるとA案とC案の内容については変わらない。</p>
<p>A案とC案について、現在の水田小を新しい学校にするということだが、今の交通事情では周辺の交通整備など、手を加えないといけないと思う。時間と費用はかかると思うが、新しい敷地のB案が良いと思う。 A案・C案については、仮校舎の問題もある。運動場も工事中の制約がでる不安もある。B案が一番かと思う。</p>	<p>水田小・水田コミセンは敷地がかなり広いので、仮校舎は必ずしも必要ないと考えている。</p>
<p>6校を一斉にと提案された時、スクールバスを運行している会社の人からスクールバスが20数台いると聞いた。そういうこともあって計画を練り直したということか。 二川は令和7年には141名ということだが、若菜地区は宅地化して一時期は増えるかもしれないが、令和7年度以降も踏まえてどうなのか。C案であれば水田・下妻・古島に二川を入れても、B案の①水田・古川・下妻・古島と人数はそう変わらない。忖度があるのかという気がしないでもない。</p>	<p>6校を1校に再編する案でスクールバスは20台までにはならないと思っている。スクールバスの台数が増えるので6校を1校に再編する案が、実現が難しい案だと判断した訳ではない。850人規模の学校になるので、規模に対する市民の方の不安が多く、そのことを踏まえて、今回は6校を1校にではない形で3案を出しているという経緯だ。 前回の6校を1校にするという提案ではやはり賛成の方も反対の方も「学校規模が大きすぎて不安だ」、「2校3校に集約したらどうか」ということが大きな意見としてあった。こういった意見を踏まえて決断をさせていただいた。二川を外しているのは100名未満の学校ではないということもあるが、若菜地区周辺では、かなり宅地の開発が進んでいる。今後の状況をもう少し見ていく必要もある。人口減少社会に入っているので、長い目を見た時にどうなっていくのかということもある。それから二川小については10数年後には校舎に手を入れなければいけない時期になってくる。そういった色々な状況を見ながら判断していく必要があるだろう。今回は筑後中学校区内での再編を考えているが、今後再編について判断をする場合には、全市的な検討を進めていく必要があるだろう。今回の再編については筑後中学校区内の100名未満の小学校の解消に力点をおいて考えた。</p>
<p>二川小は、これから10何年間は改修がない。下妻などは新しい新築の校舎に入る。二川はかわいそうではないか。</p>	<p>二川小の施設については、令和7年度ではまだ手を入れられないということで、資料には特に記載をしていない。6小学校すべて30年は過ぎている。基本的には40年を過ぎたら手を入れられないといけない時期になる。施設の老朽度を今年度調査したい。まず現実を確認したうえで、二川小学校の校舎にはいつの時点で手をいれられないといけないかという具体的な計画を作っていきたい。今の時点でどういうふうに入れるかということについては、まだ言えない段階だ。目安として40年を超えることは間違いないので、手を入れられないといけない期間が暫くすればやってくると思っているが、今の段階ではそこまでしか言えない。</p>

<p>【意見】コスト計算をしているが、B案では土地の購入関係があるが、A案では水田コミュニティセンターの施設をなくして新しい学校を作る。ふつうに考えれば、同じものをほかに作るとそれなりに金がかかるだろう。A案が一番安くつくということだけで判断するのは良くない。筑後市の貧弱な社会体育施設を小学校建設のために取り上げて、また全然作らないということならば、こういった試算になるのだろうが、それでは好ましくない。費用の比較の面では、配慮して比較をしないといけなと思う。6校案がつぶれて残念に思う。そういった意味でB案がいいと思う。</p>	
<p>説明を聞いていて、ランニングコスト、校舎の問題ばかりで、一番肝心の先生の質の問題が出ていない。質を上げるということではなく、穿った見方をすると統廃合することで、人件費が一番食うものだから、そこで浮くのではないか。例えば小さい古島小など、特性のある教育をやっていると思う。説明ではメリットを強調されていたが、そここのところが見えてこない。大きくなることで、デメリットもでてくるのではないかと思う。統廃合は必要だと思うが、安易にコスト面とか、人数面だけで考えると怖いと思う。</p>	<p>人件費は基本的に県費と国の予算の中で組んでいただいているので再編したからといって市の財政に云々ということない。      今下妻小や古島小などそれぞれ特徴のある素晴らしい教育をしてもらっている。大きい小さいで教育の良さ悪さというものはない。それぞれがその学校にあった適切な教育をやっていただいているということとは前提としてある。ただ今後を考えた時に、人間関係の変化に耐えうるような、最低クラス替えができる学校をということで昨年提案をした。今回はさらに絞り込んで、せめて学校全体で100名以上の学校にしたいということでの提案。教職員の問題でいうと2クラスが同じ学年にあると教員同士の相談ができる。やはり2人3人同じ学年で同じ教科を指導する先生がいた方が、安定感はある。今の日本の授業のやり方というのは逆に海外から注目を浴びている。集団の力を利用した教育、お互いの意見を言いながらやっていく教育。そういったことも今後はより重要視されるのではないかとということで今回の提案をしている。</p>
<p>コミュニティセンターにある施設はどうなるのか</p>	<p>コミュニティセンターの敷地全部を利用して新しい学校を建てる場合には、コミュニティセンターの機能がなくなることになる。当然そこで活動している人がいるので、その方々の活動の場というのはできるだけ確保する方向で考えていかなければならない。活動団体の方と協議をしながら代替地を含めて協議をしていく必要がある。施設を設けないと難しいという場合には今回の再編によって学校がなくなる跡地も候補地のひとつとして考えていく事になる。まずは再編の枠組みが決まらないと、踏み込んだ話が進められないので、我々としては皆さん方のご意見を聞きながら、できるだけ早く絞り込みをしたい。</p>
<p>【意見】ということは、比較資料として土地代だけで高いという資料は、作り方として嘘ではないか。B案が土地の取得で何億円か高いと書いてある。必要なら必要で、それだけかかるというふうにして、それを比較しないといけな</p>	
<p>校区コミュニティは一緒に再編されるのか。</p>	<p>今回のどの案であれ、基本的には今の校区コミュニティを続けていくのが、妥当、適切だろうと思っている。ただ、小学校再編の後に今の校区コミュニティと隣の校区コミュニティで合併したいというお話が地域の方からあれば、その意向を受けて、支援はしたいと思っている。</p>



小学校再編計画(案)保護者説明会・質疑応答(概要)

○日時:令和元年7月17日(火)19:00~20:22

○場所:水田小学校体育館

質問・意見等	筑後市からの回答
<p>B案は反対。中心地に小学生がたくさんいる。その人たちが遠くなる。歩くことを考えたら、中心の水田小しか考えられない。一番危険なのは、筑後中学校の踏切のSカーブ。横断歩道もついていない。そこを渡らせるには、毎日保護者がいるのではないか。</p> <p>B案が出てきたのは、水田小の正門のところの道が狭いということ。コミセンの入り口にすれば、問題ないと思う。更地の方がいいという気持ちは分かるが、子供が歩くことを優先に考えていただきたい。</p> <p>スクールバスの件は2km以上ということになっているが、2kmを縮めていただきたい。水田小は1.5kmにみんな入っている。それに合わせればどうだろうか。筑後中学校の生徒は1.3km以上は自転車まで来ている。それ以上に小学校1年生の子供達を歩かせるのか。</p>	<p>貴重な意見として今後の参考にさせてもらう。</p>
<p>古川小が入っているのといないのがある。その違いを教えてほしい。なぜあえて水田小に入れなければいけないのか。</p>	<p>昨年6校を1校にという案を提案した。今回は目的の絞り込みをした結果、6校を3つに再編するという提案をしている。古川小については、1つは水洗小と一緒にする案をC案で出している。古川校区も水田校区と隣接しているので古川小を水田小と一つにする案も成り立つと思っている。そのことを古川校区の保護者、地域の方に意見を聴く場はあっていいのでは、ということで提案している。</p>
<p>A案・B案で場所が筑後中学校と水田小・水田コミセンになった理由は。</p>	<p>当初6校を1校にという提案のときには、場所は水田小・水田コミセンということで提案をした。説明会の中で筑後中学校の隣接地がいいのではないかと意見があった。横に小学校を建てれば、小学校と中学校の連携がしやすくなり、教育効果も高まるのではないかと意見。それと道も広いし、水田小・水田コミセンの南側の道路が少し混雑するのではないかと心配もなくなるということもあって、そういう意見をもらったという経緯。その可能性を私どもの方で否定をするものではないということで今回A案とB案を出している。</p>
<p>二川校区は生徒数も少なく、資料の児童数の見込みで児童数も増えないのに単独で残るは何故か。</p>	<p>今回の再編の目的の一つに、児童数100名未満の小学校の解消を掲げている。二川小、水洗小は今も100名以上いる。今後も100名以上の状況が暫く続くということで、単独で残すというのがA案・B案。古川小が100名未満なので、その解消を行うための組み合わせとして、古川小と比較的近い水洗小との組み合わせということでC案。</p> <p>二川小については、若菜地区あたりはかなり宅地化が進んでいる。今後もう少し推移を見ていかなければならないとの判断もあり、二川小は、今回はそのままということで案としている。</p>

	<p>自然増と社会増が、昨年度私たちが提案した時の二川小の状況と今年度4月の状況が変わった。かなり増えている。そういうデータがあったのと、昨年説明会の折、あるいは郵送でのアンケートの中で、「6校再編を進めてほしい」、「進めるのは仕方ない」、「中止してほしい」、この3つで、全体の57.6%が上の2つに入った。下が20.3%。「進めてほしい」と「中止してほしい」だけをとったときに例えば水田小学校のデータで言うと、「進めてほしい」が20%、「中止してほしい」が12.3%。それでいくと一定再編を進めることにはご理解をいただいているのではなかろうか。下妻小についても「進めてほしい」28.3%、「中止してほしい」が9.8%。古島小についても「進めてほしい」17%、「中止してほしい」12.8%。この3校についてはこの2つを比べたときに「進めてほしい」が上回っていた。残る古川、二川、水洗については、逆転。「中止してほしい」が上回っていた。そういうデータもあり、社会増減が読みにくいということもあって今回の提案をさせていただいた。</p>
<p>軟式野球連盟の関係者として発言させていただく。各地域によって、児童数の減少が将来にわたって見込まれること明らかな場合は、学校統廃合は避けて通れない重要な事案だろう。A・B・Cの3案の中で、B案を是非決定してほしい。現在土曜日に学童大会とか成人の大会を実施している。筑後市は1面しか専用球場がない。野球場が潰れるということになれば、成人クラスの大会運営が困難になってくる。野球連盟関係者としてB案の筑後中学校の隣接地に学校が新設されることを特に望む。</p>	<p>意見として伺う。</p>
<p>中学生は1.3km以上は自転車通学。来年から高校に上がる子たちが自転車で通っている距離を、保育園を卒園したばかりの子たちが歩くのか。</p>	<p>何等かの原則をださないと話が進まないということで現状では直線2km、実質2.5kmまでくらいということで試算をしている。2.5kmというのは、市内全体の小学生の徒歩通学の現状として、羽犬塚小学校の前津は2.7kmくらいある。実際再編の枠組みが決まった後は、その校区の中で、例えばスクールバスのコースであるとか、停留所をどこにするのかとか、もうひとつバス停をその地域で作るとか、そういうことを地域、校区ごとに、ルートごとにそういう運営協議会を作って検討する余地はあると思っている。原則としては直線2kmで今提案をさせていただいているということでご理解いただきたい。</p> <p>中学生の方が近いのに自転車というのは、中学生は部活動や試合などがあって、機動的に動く必要があるから。学校によっては、全ての中学生を自転車通学にしている学校もある。小学生の徒歩距離と中学校の自転車通学というのは考え方が違う。</p>
<p>【意見】コミュニティの施設は、現在耐震の問題で1つ閉鎖されている。改修、補強してでも使えるようにしてほしい。コミュニティとスポーツ施設と学校は、治安の問題とか出ているので別にした方がいい。問題が起きてからでは遅い。コミュニティセンターは残して、学校は別なところに考えてほしい。</p>	

<p>野球場を潰すということだが、代替施設とは考えられなかったのか。野球場を潰せば、後は野球連盟で何とかするだろうという考え方なのか。</p>	<p>今回水田小学校とコミュニティセンターの敷地を学校に使うということになった場合は、野球場がなくなる可能性がある。まずは連盟の方々、団体の方々と協議をさせていただいて、活動の場はできるだけ確保するよう、協議をさせていただく。どうしても施設が必要だということになった場合は、どこかに建設を考えなければならない。その場合、学校跡地が候補地のひとつとして挙がってくると考えているが、再編の枠組み、場所が決まらないと、なかなか次のステップに進めないという状況がある。</p>
<p>【意見】私達は全国組織に加入しているため、ブロックの大会をしなければいけない。それぞれ大会の種類によって各支部で大体5つぐらい受け持つことになる。筑後だけがそれができないということになると、よそに持っていく事になる。今有る施設が全く使えないということは、関係者としては理解・納得ができない。</p>	
<p>水田小は再編しなければいけない学校なのか。</p>	<p>児童数でいうと、現状として全くその必要はない。ただ緊急度を増している校舎の老朽化がある。単独で改修という考え方もあるが、今筑後市の状況として、単独で改修して他のところをどうするのかという時に非常に難しい状況もある。単独で改修の時と再編と絡めたときの国の財政措置が違う。再編は必要だということを10年前から申し上げている。もっと言うと30年前から再編の話は出ている。そういう流れの中で、この今のタイミングを捉えてやる必要があるのではないかと提議している。</p>
<p>【意見】今、学校とコミュニティは支える力のバランスが取れている。再編で広域になってくると、広域を支えるだけの力があるのか不安だ。学校を地域で支える力がないと、なかなか学校の改革も進まないのでは。水田小は現行のままでも、児童数が増えるかもしれないのに、いくら校舎が老朽化しているといえ、再編するのはどうか。</p>	

コミュニティセンターについて3年間は使えなくなるという説明だが、コミュニティセンターは敷地の端にある。6校の場合は全部使うかもしれないが、3校か4校ならば、最後に建替えれば、やっていけないものか。

水田小は適正規模なので中止していただきたい。今のままでいいという意見が多い。ただよその地域が困っているから、いいでしょうという意見で20%を越えたと思う。

よそのところが困っているということについては、それぞれの学校が、自分のところでやれると思われている。ただ、この4万9千人の人口がやがて減っていく。50年先、今の子供達が11の小学校を支えることになることを考えた時には、やはり再編が必要だ。それは30年前から市の計画に出てきては消えている。児童数は50人でも、10人でもそれぞれの学校で単独で運営できる。しかし本当にそれが子供達の生きる力を育む教育活動になるのかというと、疑問がある。やがてやらなければいけないのであれば、体力のあるうちに再編を考えた方がいいのではないかと提議している。

水田小学校は確かに単独でも子供の数では問題ない。ただ校舎は古い。今現状として子供達に大変迷惑をかけている。今回の再編のなかでより良い環境を子供達に作りたい。今だけを見れば、あと10年延ばしても、問題ないと思う。本当にそれでいいのかという提案。その中核として水田小学校区の皆さんにご協力をいただいて、再編を絡めていい学校、素晴らしい環境を作ればという提案なので、ご理解いただければと思っている。

要領よくやっていけば、コミュニティセンターを使いながら出来るのではないかとご意見かと思う。今詳しい設計まではできていない。学校の枠組み、規模が決まらないと、どれくらいの土地にどれくらいの規模の校舎を作るかということが決定できないというのもあるので、ご意見として伺う。できるだけ迷惑がかからないようにという視点は持ちながら考えていきたい。

小学校再編計画(案)保護者説明会・質疑応答(概要)

○日時:令和元年7月19日(金)19:00~20:52

○場所:古島小学校体育館

質問・意見等	筑後市からの回答
<p>                     昨年の6校1校から少しは進んだと思うが、1年間無駄にした気がする。目的が曖昧だ。水田小が老朽化しているから、ついでに古島・下妻あたりを入れようかというのが見える。3つの案は理想的なものではないという気がする。まず何が一番目的なのかと、筑後市は経済的に余裕があるのか、もう少し今ある施設を大事にして、よりベストな内容を考えるべきではないか。A・B・C、3つあるが、4つか5つあるのではないか。                 </p>	<p>                     昨年1年間は無駄ではなかったと考えている。規模の適正化、老朽化への対応、再度の再編を繰り返さなくていいよということ、昨年、6校を1校という形で提案をした。それに対して一番多かった意見は、あまりにもいきなり大きくなりすぎないかということ。賛成・反両方に共通した意見が数に対する不安だった。それを集約できたことは、価値があった。                 </p> <p>                     目的については、人口減少が進む中で、当然子供の数は50年後には減っていく。筑後市の現状として今100名未満の学校が、100名を超えるような学校になる可能性は非常に厳しいという前提の基に今回の再編案を提案している。ある程度の規模が教育には必要なのではないかという考え方に立っている。勿論小規模で、それぞれ素晴らしい教育をやっていたにしている。それはひとつのやり方として価値があり、全く否定していないが、やはりある程度の規模は必要ではないかということ、100名未満の解消を目的にしている。                 </p> <p>                     老朽化ということで、水田小をだしたが、基本的にはどの学校も30年・40年の学校なので、全ての学校に改修の時期が来る。全ての学校を改修していくことと今回の提案で進めるのは、筑後市にとってどちらがいいのか。そして今の子供達がやがて筑後市を担っていく時に11校をそのまま残しておいて、その負担をかけることがどうなのかということを考え、この提案をしている。                 </p>
<p>                     1つの案として、小さな小学校が1つくらいあってもいいのではないか。全てクラス替えというのも理解できるが、小規模の学校もそれなりに価値がある。どちらがいいかという判断・比較はできないと思う。A・B・Cの他にD・Eくらいは検討してほしい。この3案が来年度また違った3案・4案で繰り返されるような気もする。これで皆さんが納得できるのか。数字がコロコロ変わってきている。さっきのお話で50年後にはこれだけ減ると。じゃあ何年後を目標にした計画なのかということも示すべきではないか。それによって学校の規模も変わってくる。                 </p>	<p>                     意見として伺う。                 </p>
<p>                     息子は今中学1年生だが、クラスが8名だった。仲はよかったが、友達関係や親同士の関係など大変なこともあった。小規模校も魅力はあるが、息子は今、中学校に行き、伸び伸びと学校生活を送れている。ある程度人数がいた方がいいのではないか。母校がなくなるのは寂しいが、合併問題には賛成だ。二川小学校と水洗小学校がそのまま残ったとして、改修しなければいけない時期はいつになるのか。                 </p>	<p>                     水田が概ね40年超えている。他の小学校も30年は超えている。今年度に今後の更新計画を作ることになっている。そのために今年度、老朽化調査をする予定。今の時点で具体的な計画はまだ無いが、施設ごとの老朽度を踏まえて、優先順位を決めて随時改修をしていく。個々にはまだ決めていないが、全体計画の中で、更新をかけていく。                 </p>

<p>仮にA案ならば、そのうち、二川・水洗の人数が少なくなる可能性もある。その場合に、今の6校を全部合併しようという案が出たとして、そこにあと2校が集まることができるくらいのクラス数は確保できるのか。</p>	<p>今後のことはなかなか読み切れないところがある。二川小学校にせよ水洗小学校にせよ老朽化がかなり進んでいる。10数年後くらいには、おそらく改修が必要な時期がやってくる。児童数を見ながら、再編をするのかしないのか含めて検討する時期がやってくるだろう。そのときにA案・B案に寄せられるような規模でいくのかという質問かと思う。それも含めて考えていかねばいけないだろうが、次に考えるときは、市全体の再編を考えていかねばならないと思う。</p>
<p>他の校区の説明会で、若い保護者はどれくらい参加があって、どういう意見が出たのかをお聞きしたい。</p>	<p>数としては少ない。今日で4会場目だが、保護者世代は少なかったと思う。意見も様々。校区により置かれている状況が違うので、それぞれの課題・実態に応じた意見がある。</p>
<p>減ることを前提で考えている。中心から離れているところにも人が住みたいと思えるような動きをやったけども、人が来ないというのだったら納得するが、減ってだけで、だから再編しますよというのはどうか。今後の動き次第で100名超えた場合はどうするのか。この計画が平成20年くらいから出ている。人を増やす動きがあったのか。</p>	<p>努力をしたのかということについては、筑後市における人口は近隣の市町村に比べると圧倒的に減っていない。南部地域で言えば、例えば新幹線船小屋駅ができた。県の事業だが、筑後広域公園ができた。市のブランドも人口対策には大事だが、タマスタ球場誘致にも成功した。それらの事業に絡んで、道路もかなり改善している。市としては頑張っ、これらの事業に相当の投資をしてきた。ただ日本全体の人口減のパワーはものすごいものがあり、それに抗して人口を増やすというのは非常に難しい。</p>
<p>1クラスよりも多いクラスの方がいい。再編はいいと思うが、3案とも3校・4校集まる学校は人数が増えて、残りの学校は少人数になってしまう。もう少し均等にできなかったのか。 突然大人数になって、子供が動揺しないかということに関しては、どの小学校でも中学校で大人数になるので、どこでその壁にぶつかるかということだと思う。 地域の方の賛成・反対、保護者の賛成・反対が明確に分かった方がよい。</p>	<p>均等な人数になるような枠組みができればというのは1つの考え方としてある。意見として伺いたい。 元々6校を1校にということに対し、再編に賛成の方も反対の方も、それはあまりにも大きすぎるという意見があった。それを踏まえて今回は100名未満の学校を解消したいというスタンスに立って、この3つの案をだしているということをご理解をいただきたい。 アンケートの関係についてはきちんと年代など記入してもらい、分析についてはできるようにしているので、保護者のご意見、地域のご意見それぞれ分析をしながら検討していきたい。</p>
<p>【意見】資料を作られる上で、地域の方が言われていることなのか、保護者の方が言われていることなのか、両者が言われていることなのか、はっきり分かるといい。次回そういうものを見せてほしい。</p>	

<p>A案・B案・C案の中で二川小が外れている理由は何か。</p> <p>今回は筑後中学校区内、今後10何年後には筑後市全体でという話だが、もう筑後市全体で考えなければいけない時期に来ているのではないか。中学校区の壁を越えて二川と西牟田を合体させるといったアイデアが出てきてもいいのではないか。</p>	<p>5万人くらいの人口規模で市内に小学校が11校あるというのは元々多いと思う。そのアンバランスが今の児童数に出ている。今回は筑後中学校区のいくつかの学校で複式の可能性が出てくるという現状と、校舎の老朽化の両方を考えた時に筑後中学校区で再編を考えていこうということ。</p> <p>中学校区にこだわったのは、今3つの中学校が400・400・500ということで、非常バランスがいい。中学校区を跨いで小学校再編をやってしまうと、中学校のバランスがくずれる。中学校の規模は維持したい中で小学校の再編をしていきたい、ということで前回6校再編を提案させていただいた。</p> <p>二川が外れたのは、昨年度の推計値が二川は大幅にずれた。今年の二川小の1年生は増えて2クラスになっている。そういう社会増減があったので、少し模様を見ることも必要というのがひとつ。もうひとつは昨年度のアンケートで、筑後市において小学校再編は必要だと思う人が50.8%だった。6校再編については、進めてほしいよりも中止してほしいが多かった。校区别にみると、古島小・下妻小・水田小は進めてほしいが多かった。二川小・水洗小は中止してほしいが多かった。そういう状況の中で今回複式になりそうなどころだけでは、持続可能ではないということ、水田小の校舎、その両方の課題を一挙に解決できる方策として今回この3案を提案している。</p>
<p>【意見】今の古島に住んでいる子供達の学校教育をどうするかという点で考えるべき。今の子供達が80人。今の数からすれば、やっぱり数が多い方がいい。やはり何かあったときにクラス編成あった方が、やり直しがきく。単学級の場合に小学校1年生でレッテル貼ってしまったら6年間続らしい。それを変えることが非常に難しい。学校の先生も至難の業。地域もそういう目で見てしまう。そういう意味で地域に住む子供達を少しでも伸ばしたいというのであれば、大人数にした方がいい。</p> <p>作出も今度公民館前に若い人が2軒来る。聞いてみたら田舎に住みたかったと。土地も安い。多分皆さんが県道の両側の土地を殆ど売るなら来ると思う。じゃあ、古島あげてそういう土地を手放す運動するかという多分難しい。</p> <p>水洗・二川がどうかということではなく、私達は古島の地域をどうするかが一番だから、その点だけを考えて話した方がいい。皆さんも是非小学校の朝遊んでいる姿、何人遊んでいるかとか、どんな遊びをしているかとか、そういうところを見て、自分のきちんとした考えを持って議論した方がいいのではないか。</p>	
<p>古島校区がどこかに吸収された場合、古島小学校の敷地は全部売ってしまうのか。古島・下妻にも地域の皆さんが集まって利用できるような施設をお願いしたい。</p>	<p>学校施設でなくなった建物と土地は、地域の活性化に結びつくような売却を基本的に考えている。水田コミセンの機能が一部なくなった場合の水田コミセンの機能の一部を移転するというのも案のひとつ。ご要望があれば可能な限り対応して、地域活性化に結びつくようなことで考えていきたい。具体的にどうこうとはまだ言えない。</p>
<p>【意見】水田に作らないで、古島や下妻にもってくることはできないか。そうすれば地域が活性化するかもしれない。</p>	

資料にあるとおり、競争はあるべき。老朽化していれば建て直さないといけない。

自然増減は日本全国の問題。地方創生は日本全国のテーマ。だったら筑後市は何をやっているか、ということ。幹部の方にききたい。教育をどうするのか。まちづくりはどんなふうにするのか。筑後市のなかで、特定の校区で人口減少しているということは、行政が悪い。ほったらかすからこうなった。地方創生というのは日本全国の問題だが、やはり行政もバランスとってやっていただきたい。

人口問題ということかというと、少子化が始まって、40数年経っている。今急に出生数が増えたからといって、10年20年で人口回復する問題ではない。どこも社会増減の取り合いに入っている。そのために産業を活性化しなければならない。子育て支援策を充実させる。あるいは健康づくり対策、高齢者対策を一生懸命やる。筑後市においてもそういう計画を立ててやっているが、パイの奪い合いになっている。私が思う地方創生は広域で人口対策をやらないと、例えば県立大学などを大牟田に持って来られないか、そうすれば県南部地域が自然増になる可能性もある。そういうふうに大胆にやらないと地方創生はなかなか難しい。

活力ある学校ということかというと、大事なことは学校が元気なこと。子供が元気、先生方が元気、保護者の皆さんが笑顔である。そういう学校になってもらいたい。今のように、学校の裁量・自由の中でやっていただく効果が出ているということが、筑後市の教育の特徴と思っている。それぞれの学校で適切な教育課程を作って、子供達に最適な教育環境を作っていくということが学校の宿命だろうと思っている。学校の子供達の事を知っているのはやはり学校の先生方なので、その判断を最優先して学校を運営していただきたい。それぞれの学校が最適な教育をやっているというのが筑後市の特徴だろうと思う。それが教育のまち・ちっこということだと思っている。もうひとつ小さいことだが、今年小中学校で、全教職員で取り組もうと、統一したことは子供を呼び捨てにしないこと。授業の時には「さん」を付けようということをやっている。そうしたら子供達が温かい教育を受けたということを実感して、やがて筑後で教育を受けさせてやりたいという保護者になっていただくと非常にありがたい。



もし合併したとして、学校の跡地は基本的に売却と  
 のことだが、基本的に古島校区の皆さんの意見の下  
 に使わせていただきたい。

スクールバスは具体的にはどういった形で運用さ  
 れていくのか。

さきほど古島に来られた方がいたが、小学校があ  
 るから来られたと思う。やっぱり古島小学校は古島  
 小学校としてのいい点もある。

クラス替え云々と言われたが、それならば二川も  
 水洗もできない。やはり筑後中学校区内だけでなく  
 て市全体として、特別許可区も含めて再編を考えて  
 はいかがか。

とりえず、下妻、古島は人数が少ないとか、水田  
 小学校が悪いから合併しないといけない、というよう  
 な安易な考えのような気がする。

学童保育についても今の学童保育でいくのか、新  
 しいところに新規に建てるのかとかいろんな問題が  
 出てくる。もう少し具体的なものがないと意見が言え  
 ない。

合併するなら、中学校の隣接地に新規に建ててい  
 たい。

2025年に学校ができることになっているが、なぜ  
 2025年なのか。地元の意見がまとまって、それから  
 スタートすることだと思う。用地買収になれば簡単に  
 いかないかもしれない。2025年とする意味が分から  
 ない。

古島校区がますます過疎化するのではないか。

昨年度6校を1校にするという提案をさせていただ  
 いて、今がある。その場しのぎでの3案ではないとい  
 うことをまずご理解いただきたい。再編は一定市民  
 の皆様のご理解をいただいているというなかでの提  
 案であるということをご理解いただきたい。

スクールバス、学童諸々ご意見があった。この話  
 は昨年と同じ。昨年は6校を1校にするという再編の  
 枠組みの提案、今回はA・B・C案の枠組みの提案。  
 これに場所が加わった。枠組みの提案をしている。  
 昨年の意見を踏まえて今現状として提案をさせてい  
 ただいている。スクールバスの問題、学童の問題と  
 いうのは枠組みが決まってからということとは昨年か  
 ら一貫して申し上げているので、その中で検討させ  
 ていただきたい。

2025年というのは今からスタートをして物理的に計  
 算した時にそこになりますということ。それが先に  
 あって間に合うように計画を立てているということ  
 ではない。結果としての2025年・令和7年という示し方。  
 そこが目標という事ではない。

大牟田で、大牟田小学校と上官小学校という2つ  
 が再編して大牟田中央小学校という新しい学校がで  
 きている。視察に行くと、上官小校区は人口減少に  
 なっていないと伺った。もうひとつ、飯塚の幸袋小中  
 学校は3つくらいの小学校が集まっている。やはり無  
 くなったところの地域が寂れていることはないとい  
 った。いろんなところでこの質問をしているが大分県  
 でもそうだった。違いは、やはり山間地域は学校が下  
 に下がって来るので流れてくる。さきほど区長さんが  
 言われたように、私も上陽町とか黒木町に勤めてい  
 ましたが、再編があると下に人口が流れてくる。もっ  
 と言うとそこに留まらず筑後まで来ている。そういう傾  
 向がある。新しい学校は校区の広がりということで申  
 上げた。校区の広がりということは居住する地域の  
 広がりを可能にするというふうに思っている。これ  
 は仮説だが、平野部では新しい学校ができることによ  
 って、校区が広がることによって、人が増える可能  
 性がある。これまで30年間待って増えていない地域  
 の中で、学校再編というのは地域再生の起爆剤にな  
 るという思いを持って提案させていただいている。

	<p>学校が無くなってどうなるのか、私の考えをということなので。私も島田の人間だ。人口が衰退していくという話があったが、古島校区は井田団地がなかったらもっと早く複式になってしまっ、校区の方からどうにかしてくれという話になったかもしれないと思っている。井田団地から子供が来てくれたおかげで、筑後で一番少ない学校ではないようになっているが、当時は一番少なかった。家を建てればという話もあるが、この地区の農地は土地改良事業をやっている。制限があつて宅地を作り出すことができない。企業を持って来ればと言われるが、筑後市は企業を誘致するような土地はほとんど埋まってしまう。どうにかしてそれを生み出そうと今やっているが、そう簡単にはいかない。学校は確かにあつた方がいいが、合併したとしても学校に行けなくなる訳ではない。古島校区はほとんどのところはスクールバス通学となる。安心安全で、暑い寒いも関係ない。この土地に住めばスクールバスが迎えに来てくれる。一概に近くに学校がないからすぐ人が来なくなるといふのはないのではないか。</p>
<p>これからの進め方について、今日もこれぐらいの人数しか来ていない。関心がないわけではないだろうが、それぞれの集落とか、もっと小さな単位で、多くの意見を聴いて決めていただきたい。</p>	<p>意見として伺う</p>
<p>【意見】事業費の件が納得できない。最終的には予算も大切なので、検討する材料として納得していない。もう少しこれに伴う、例えば跡地の話もあつたが、これに伴う費用もあると思うので、それを含めた計算をしていただきたい。</p>	

小学校再編計画(案)保護者説明会・質疑応答(概要)

○日時:令和元年7月20日(土)15:00~15:45

○場所:サンコア視聴覚室

質問・意見等	筑後市からの回答
説明会は毎回同じ内容か。話す内容も同じか。	同じ内容で説明している。
通学路の安全対策について、筑後中学校の近くは小学生が歩くには危ないのではないかという道が多いかと思うが、歩道を広くしたり、ガードレールを設けたりということも検討していただけるのか。	今も危険箇所を洗い出して対応していくことをやっているが、はっきり学校の位置が決まれば、当然ながらそういう危ないところは、地域の意見も聞き、開校までに100%やる約束はできないかもしれないが、やれる分はやりたい。
現在水田小の学童で待機児童問題があると思うが、学校再編問題が片付かないと学童の待機児童問題は進まないのか。	確かに水田小が学童の待機児童が一番多いことは把握しており、この夏期間限定で旧和泉幼稚園の園舎で行うように進め、20数名の応募があっている。今年は急な対応だったため、夏休み期間しか対応できないが、次年度に向けては、待機児童をなるべく減らす、目標は0ということになるように、全市的に場所を探し、何らかの対応をやりたいと考えている。
老朽化を基本として水田小をどうするのかという流れかと思う。それはいいが、これだけいろんな学校が集まってくると、いろんな行事が出てくると思う。人が集まる時の場所の確保が必要になると思うが。	学校が大きくなることによって学校行事の駐車場が足りなくなるということのご質問かと思う。常時そういう状態が続くかというところではないだろう。行事は前もって分かるのでその時には必要な駐車場はいろんなところに相談をしながら対応していくことになるだろう。
災害の時、逃げるとなったら小学校の利用も考えられる。車で避難ということもある。校区の保護者以外の人達も集まるような状態もでてくるかもしれない。災害時等も含めた計画も必要なのではないか。十分な土地の確保と、融通の利く形にしておかないと、南西部はどうしても地形が低いので、心配なところもある。そのあたりはどうか。	非常に貴重な意見。しっかり頭の中に入れてながら進めたい。

小学校再編計画(案)保護者説明会・質疑応答(概要)

○日時:令和元年7月23日(火)19:00~20:50

○場所:水洗小学校体育館

質問・意見等	筑後市からの回答
<p>お金の話ばかり。 水田小が40年経過し老朽化して整備が急がれるということだが、児童数が少ない学校を水田小と合併して、新しくしたいという事を考えているのかなと感じた。 意見を参考に今後の再編案を1つに絞るとあるが、この3つの中からどうしても決めなければいけないのか。それとも意見を聴いて別の案というのもあるのか。</p>	<p>教育について説明が少ないのは確かにそうだ。昨年からの流れがある。1つはやはり数がある程度子供達にとっては有効ではないかということが前提にあって再編を考えている。もう1つは特に水田小は老朽化が進んでいるということ。結果として今おっしゃられたような捉え方になると思う。 昨年6校1校ということで提案させていただいた時はこの再度の再編を繰り返さなくて済むような持続可能な教育環境に重きを置いて提案した。 ただ、一気に大きくなることへの不安、6校を2校から3校に集約してはどうかというような意見があった。持続可能な教育環境、再編を繰り返さなくても済むということに対する市民の皆様の意見としては反対意見が多かった。そこで今回は、学校全体として100名という目安を出している。そのことが、子供達の教育環境を整えることに繋がるということで提案している。 昨年度は6校1校ということで、1つの案をベターな案ではないかということで出した。これが決まりかというご意見を盛んにいただいたが、そうではないということを昨年度説明した。今年度は議会の中でもこの3つの案で説明に行ってもいいかということである程度了承を得て説明会をしているので、この3つの案の中から、決定をして進めたいという思いで今提案をしている。</p>
<p>今の説明でいくと再編案を1つに絞りますではなくて、1つに絞ってもよいかということか。 水洗小も40年弱くらい経つ。老朽化・年数でいくと水田小とそう変わらないくらいの年数は経っている。その中で水洗小に関しては古川小と合併する場合、改修というだけで老朽化に対する対策というのは全くないことになっている。 新設される学校のメリットを並べているが、合併されない学校はデメリットが多い状態のままということ。それでもいいかとうことを投げかけて、かつこの案で行きますよという説明なので、そこがどうなのか。</p>	<p>3案を1案にという点だが、議会に対して3案を持って提案をしていいか、そして意見を聴きながら1案に絞り込むということを説明会で説明をして来ていいかということをお話して、概ね了解を得たので今日ここにきているということ。 再編をしない学校については何も手を入れないのかという点については、そうではない。学校教育活動に支障のないよう、きちんと手を入れていく。今後の時代が求める教育環境を整えるということについては、新しくしていくところもある。ただ、新設するのと建物を使いながら中の学校のレイアウトを工夫しながらやっていくのとは、どうしても差がでてしまうのは、しょうがないところはある。できる限り子供たちの教育環境に支障をきたさない範囲で取り組んでいきたい。そういう努力をしながら、建物も長寿命化をしていくという考え方で進めていきたい。</p>
<p>【意見】新築校は建物を建て替えたりして、大きく変わってメリットがあるという説明。それが建て替わらない二川小や水洗小は、できないのではないのか。教育環境の差をなくすということを具体的にどういうふうにするのかを説明の中にきちんと明記をして、それを全て二川・水洗・古川校区の方にきちんと説明して納得を得たうえで、この3案はいかがかでしょうかと話をさせていただかないと合併される学校だけがメリットがあるのしか見えない。必ずその対策はきちんと明記するようお願いする。</p>	

<p>C案の古川小と水洗小の改修はどの程度の規模の改修を予定しているのか。</p>	<p>骨組み自体は残さないといけない。施設自体はかなり新しい感じにすることはできる。どの程度にするかは、実際の老朽化の調査などをしながら判断をしていくことになる。骨組みは変わらないので、教室を広くするといってもそこはなかなか難しい。</p>
<p>A案・B案で二川と水洗が新築・改修をする予定が無いようになっているが、ゆくゆくは二川と水洗も4校を1つにしたところに吸収する考えなのか。</p>	<p>今回例えばA案で2校を現状のまま残すということにした理由は、社会増減というのが非常に難しい。転入・転出が、端的に言うと二川小と水洗小は社会増が若干私達の読みよりも大きかった。そういったこともあり、今回A案・B案はこの2つの学校を現状のまま残そうという案。増え続けるのであれば当然そのまま、状況が変わってくれば見直しが必要。その時は市内全体の再編の枠組みを考えなければいけないと思っている。当面は残して、再編対象校ではないところにも老朽化してくれば手を入れなければいけない。例えばA案で二川小とか水洗小が残ればそこには手を入れていく必要はある。6校1校案を引きずってやっているということではない。児童数の推移を10年スパンくらいで見ているから考える必要はある。</p>
<p>C案の枠組みで筑後中学校隣接地がないのはなぜか</p>	<p>古川小学校があるかないかで学校の規模が変わってくる。先ほど申し上げたとおり筑後中学校の隣接地になると土地の買収からやっていかなければならない。買収がうまくいかなければ、計画の見直しのリスクがかなりある。そういったリスクを背負ってまでやらなくても、水田小・下妻小・古島小ならば何とかその中で学校のレイアウトはできるのではないかという考え方が1つある。それと筑後中学校の隣接地に学校を建ててしまうと水洗小学校に新設する学校との距離がかなり近くなるというもある。そういう事情もあり、案から外しているという経緯。</p>
<p>B案にすると、水洗小はそのままの校舎を使うということだが、どれくらいの耐用年数が残っているのか。 C案では校舎については改修ということだが、グラウンドについては、人数が増えると狭くなるだろう。C案ということになれば、ぜひともグラウンドも含めて拡張をやっていただきたい。 古川小は水洗小と合併をする案と4校合併をする案とあるが、説明会でどういった意見が出たのか聞きたい。 6校合併の時には、合併しても元の校区コミュニティを継続していく考えだという説明があった。今回は当分の間は現状のまま将来は合併した校区の中でコミュニティ協議会を再編するというように受け取った。校区コミュニティの在り方については前回と考え方が変わったのか説明をお願いしたい。</p>	<p>施設の改修の関係だが、単独で残る学校も、筑後中学校区内の小学校については30年を超えている。施設に対しては概ね20年ごとに手を入れる考え方に立っている。今年度、全学校について老朽化調査をすることになっている。実際に老朽化の具合を調べて、優先順位を決めないといけないと思っている。当然水洗小が単独で残るとしても施設に手を入れることになる。 古川小の説明会での意見ということだが、たくさんあった。集約的に言うと再編そのものについての反対はほぼなかった。ただ具体的な再編の姿・枠組みということや、例えば敷地が狭いということや、水洗小ではない場所を検討することができないかというご意見があった。場所としては例えば古川小の方が敷地として広いということや、あるいは全く違う場所に新たな学校を設置すれば敷地の狭さは解消できるのではないかという意見もあった。 土地の拡張も含めて検討してほしいということについては意見として伺う。 校区コミュニティの関係は6校再編の時と全く変わっていない。現時点で行政として積極的に校区コミュニティの統合しようという考えはない。あくまで現在の校区コミュニティの方からの意志があれば支援するという意味で資料に書いている。</p>

<p>再編した場合にコミュニティスクールをこう良くしますよということが必要ではないか。再編することによって充実させる、あるいは充実することができるというようなことが重要ではないか。再編計画のなかでも是非触れていただきたい。</p>	<p>ご意見として伺う。コミュニティスクールというのは学校運営なので、再編するからといって、こちらから枠を被せて新しい学校をスタートすることには躊躇がある。コミュニティスクールについては筑後中学校区6つの小学校では3校がスタートしている。学校再編が決まった時にはそのシステムは持って行けると思う。地域と共にある学校ということは永遠の課題であるし、やらなければいけないことだ。</p>
<p>今回の再編は財政的な面があるのだろうと思う。水田小もかなり古いので、建替えるなら国からの補助をもらえるように合併というふうに思われたのかと思う。</p> <p>子供目線、若い親御さんの気持ちをもっと想像していただきたい。適正な学校規模と言うが、それは文科省の言う学校規模であって必ずしもその人数が教育にとって適正であるかどうかは分からない。</p> <p>合併する場合と合併しない場合では長短ある、表裏一体ということで、きりが無いと思う。なるべく近い学校にやりたいというのが本当だろう。ただそのままいくには維持費が高くなるということで、どこかで折り合いをつけていかないといけないと思う。</p> <p>具体的な案を見て驚いたが、数字・お金の問題だけで決めているという感じを受けた。学校が新しくなるからICT教育や英語教育などができるとあるが、それは建物の問題ではないと思う。例えばもしA案になって、新しい学校にそういう施設を整えるのであれば、新築しなくても同じような教育を受ける権利があるから、そういうところを少し想像して計画を立てていただきたかった。</p>	<p>正直、財政論をアピールしている。これを批判されるのは当然だと思う。正直な再編の目的の1つであるということをご理解いただきたい。人口減少社会に入っていく中で学校の数をそのまま残して、子供達に負担がのしかかっていく状況を残すことが本当に正解なのかということでの提案をさせていただいている。単純にお金の面が出ているが、正直な提案をしている。</p> <p>新築校舎でのみできるのは空間を広くするということ。あとは今の校舎でもできる。それはやっていく必要がある。ただその優先順位がどうなのか。11校あれば公平に投資していかなければいけない。市全体のパイは決まっているので、その中で教育予算があって、例えばICTとかデジタルとかに投資をしていく。11校あれば年度ごとに分けていく。学校数が減るということは集中した投資ができるということもメリットだと思う。校舎を広くというのは、以前よりも教科書が大きくなっていて、机の上に広げた時に昔の規格の机では一杯でノートも自由に書けない。規格を変えて広くしていった方が教育環境としてはいいのではないかと。新築の場合はそれができる。改修の場合は躯体が一緒なのでそこは対応できないが、基本的にはデジタルやトイレなど、そういったことについては当然やっていく。</p>
<p>資料に学校規模によるメリット・デメリットがあるが、小規模校は切磋琢磨がない、大規模校は切磋琢磨があって大変いい、というような書き方がされている。文科省が書いているのかもしれないが、小規模校が悪いのではない。切磋琢磨をきちんと指導できるならば良いと思うが、切磋琢磨は間違えたらいじめに繋がっていくと思う。先生方がきちんと指導できるような指導力を付けてもらいたい。</p> <p>通学支援、地域の見守りのことが書いてあるが、乗降の手伝いを地域の方をお願いしたいとある。私は5・6年携わっていると思うが、今まで校長からお礼を言われたことは1回もない。PTA会長からも言われたことがない。そういうことでお手伝いをお願いすると書いていいのか。教育委員会は勿論お礼を言っていたことではない。言っていたとしてもいいのではないかと思う。そういうことも子供達に教えるために必要ではないか。</p> <p>人口対策とあるが、増やす努力はされているのか。</p>	<p>人口対策だが、全国でもものすごい人口減少が始まっていて、今後人口減はもっと進行していく。周りの市町村はものすごい勢いで人口が減っている。その中であって筑後市は人口をかるうじて維持できている。行政的に何かやっているかということと言うならば、ソフト的には、平成25年から人口対策を始め、当面は社会増の取り組み、中長期には自然増の取り組みということで、様々な新婚家賃補助であるとかマイホーム補助であるとか、多子出産祝い金とかそういったものを行ってきた。近年では未婚率が非常に高くなっていることが少子化に繋がっている状況もあるので、婚活支援などの事業をやっている。ハード的には、新幹線船小屋駅、筑後広域公園、ブランドという意味では人口に寄与するタマスタ、井田団地といったものを手掛けてきた。それでもなかなか人口を増やすということは、日本のものすごいマイナスのエネルギーの中で難しいと痛感している。筑後市は自然減が始まっている。今まで社会増で補ってきた。周辺の市町村から筑後市は人口を移動してもらって保ってきた。これがいつまで続くのかということ、非常に苦しい状況ではあるが、それをなるべく抑制をしていく、あるいは抗う努力もしていく。</p>

資料の学校規模によるメリット・デメリットは、文科省の例だが、私達の考えも一緒。切磋琢磨がいじめに繋がるのではないかということについては、私どもはそのように考えていない。やはり人が集団で生活する、そういったことを体験するためには、ある一定の規模が必要という考え方で今回の提案をしている。それぞれの教育のやり方があるというのは一貫して申し上げている。大規模校、小規模校、中規模校それぞれの学校で適切な教育をやっているというのは前提としてあるが、これからの社会の中で生き抜くことを考えたときには、一定規模の集団が必要ではないかという前提の下で今回提案をさせていただいている。

先生の指導力ということについては、再編する・しないに関わらずやっていかなければいけないことだと思っている。今も取り組んでいるし、今後もしっかり取り組んでいきたい。

見守り隊に対するお礼について、事あるごとにお礼を申し上げているつもりであるが、伝わっていないということであれば、言っていないのと一緒だということになるだろうから、その点についてはお詫び申し上げます。今回見守り隊について書いているのは、いろいろなところで再編によって地域と子どもの関わりが無くなっていくのではないかというご意見がある。スクールバスを回す場合にもこういうことで是非ご協力をいただいて、関わりを持っていただければ、極端に子供との関わりが減っていくことはないですよ、というお話をする中から考え方としてお示しをしているということをご理解いただきたい。

小学校再編計画(案)保護者説明会・質疑応答(概要)

○日時:令和元年7月26日(金)19:00~19:53

○場所:二川小学校体育館

質問・意見等	筑後市からの回答
<p>各事項の市の基本的な考え方について、昨年と変わったところはあるか。 教育面の充実ということでICTとトイレのことが書いてある。これは当然のことであって改めて言うことではない。</p>	<p>基本的な考え方で変わっているところはない。前回よりも少し踏み込んだ説明をしている。例えばスクールバスに関して、バス停については1行政区に1箇所もしくは複数行政区に1箇所の設定を考えているとし、これをたたき台的に示しながら地域の方と協議をしていくという意味で、ちょっと踏み込んだ書き方をしている。再編準備委員会の関連では、開校の2・3年前には設置をして協議をしたいというように、少し具体的な内容で示している。 ICTの関係は、それを念頭に新しく校舎を作っていくのと、既存の校舎を工夫して整備するのでは、やはり若干差が出てくるのではないかという意味で、新築の学校ではより良い環境ができるのではないかということを書いている。既存の学校は手を入れないのかということ、決してそういうことではない。必要な整備はきちんとやるし、限界はあるが、新しい学校にできる限り近づけるような整備をしたい。</p>
<p>特別許可区域について、若菜は羽犬塚小と二川小に分かれて行っている。これを無くすという考えか。</p>	<p>今の時点で、特別許可区域を無くすという方針を決めているということではない。積極的に拡大していく事は考えていない、としている。再編の枠組みが決定した後に既存の分も含めて整理していきたい、としているところ。 現実もきちんと踏まえた上で、行政区の中には特別許可区域をどちらかの学校だけにするという事は可能性としてはあるが、今の時点でどちらかに決めているということはない。</p>
<p>3案の中で、二川小は全部既存の学校をそのまま使うことになっている。新築の場合はいろいろ改善される。現在の二川小もとても古い。二川小も何らかのリフォームがあると思うが、きちんと環境整備をしていただきたい。</p>	<p>施設の改修について、筑後中学校内の全ての小学校が築30年は経過して老朽化している。昨年3月の時点で、それを全部解消する案として6校を1校に再編するという提案をした。今回はその提案を変えている。相対比較をすると二川小より水田小は10年くらい老朽化が進んでいる。実際に不具合も水田小の方がかなり多い。やはり優先順位は水田小の方が高いということで、今回は100人未満の学校規模の解消と併せて3校再編・4校再編の提案をしている。今年度どれくらい老朽化しているのかという調査を全小中学校でやる。その結果を受けて再編する学校以外の学校で改修の優先順位を決めていきたいと思っている。トイレ改修は、学校全体の改修とは切り離して早急にやらないといけないということで、洋式化の度合いが低いところを先に、徐々に改修してきている。再編が見込まれる学校はその時にということになるが、それ以外の学校については優先順位を付けながら、全体の改修とは別に計画を作って進めていきたいと考えている。</p>



3案とも二川小だけ入っていない。説明で大規模・小規模それぞれメリット・デメリットがあるということだったが、二川小だけ統合から外れている経緯を教えてください。

様々な経緯があるが、一番は地元の方のアンケート結果を優先した。「筑後市において小学校再編は必要だと思いますか」ということを筑後中学校区で聞いたときに、全体として50.8%が「必要である」という意見。「必要ない」が15.2%。もうひとつが、昨年度提案した6つの小学校を再編することについてどうかというところで聞いている。「進めてほしい」が16.8%、「仕方がない」は40.8%、「中止してほしい」が20.3%。単純に「進めてほしい」と「中止してほしい」を比較すると、6校再編は「中止してほしい」の方が多かった。全体としてはそういう結果が出ている。

校区ごとに見た時に、「再編は必要だと思いますか」に対し、二川小は「必要である」が43.4%。水洗小は42.7%。他の4校については「必要である」が50%を超えている。校区の方々は何らかの再編を進めていいと考えているという状況だったのかなと思う。一方で6校再編については、全体としては「中止してほしい」の方が高かったが、下妻小・水田小・古島小については「進めてほしい」の割合が高かった。水洗小と二川小については、どちらも「中止してほしい」の方が高かった。

そういうことも踏まえて提案をした。ただ水洗小について古川小との再編を提案しているのは、古川小が100を切って複式学級になりそうになっているので、水洗小との再編はどうだろうかという提案をしている。一番は地域の皆さんが再編ということについてはノーという意見が多かったのかなということで今回の提案をしている。

小学校再編計画(案)保護者説明会・質疑応答(概要)

○日時:令和元年8月4日(日)10:00~11:18

○場所:サンコア視聴覚室

質問・意見等	筑後市からの回答
<p>クラス替えができる・できないでは教育にどのような違いがあるのか。</p> <p>新築される場合の学校は、英語教育などについて整備することができるか書いてあるが、既存の学校と差が出ないか。差が出ないような教育内容の充実をどう考えているのか。</p>	<p>クラス替えのメリットということだが、小規模校・大規模校それぞれにメリット・デメリットがあると考えている。ただ、ある一定規模の下で子供たちが人間関係を多様に育んでいくことが必要ではないかということと、昨年度提案した。クラス替えについては、人間関係が固定化して苦しむ子が、ずっと6年間同じ関係で育たなければいけないのは非常に苦しい。大規模校になるといじめ問題が非常に心配だという声も、昨年沢山聴かれたが、子供達が複数の人間関係を作っておくことがいじめの抑止力につながっていく。小規模な集団の中でいじめが発生すると、いじめの構造がなかなか崩れないということがある。クラス替えがあることのメリットは人間関係の構築もあるし、崩しもあると思う。子供達が自由に人間関係を作っていくチャンスが増えることが、一番のメリットだと思う。</p> <p>規模の適正化・老朽化への対応・再度の再編を繰り返さなくて済むような持続可能な教育環境を整備。この3つで昨年度提案をさせていただいたが、市民の皆さんからの主な意見というところの2つ、一気に大きくなることへの不安・6校を2校~3校に集約してはどうか。この2つが再度の再編を繰り返さなくて済むような持続可能な教育環境の整備ということに対する反対意見と捉えて、今回の提案をさせていただいた。今回クラス替えができない学校が残ってしまったが、あくまでもクラス替えができるということは大事と思っている。今回はクラス替えというのは少しトーンを落としたが、やはりある程度のクラスの人数とい今後の教育内容の変化に対応する環境の整備はいずれの学校もしなければいけないと思っている。ただ新築することによって、それに合う校舎の構造といったこともできるので、より充実した環境ができるのではないかと。広さについては、今教科書が大きくなっている。教科書だけで机がいっぱい。机の広さを広げてそれに合う教室とする。ロッカーの整備などについてもしっかりやって、子供達の学習に向かう環境を整えたい。勿論トイレは全ての学校でやらなければいけないことだが、今は今の施設の中で乾式化とか洋式化をやっていっているのでもどうしても窮屈な面がある。やはり新築の学校であればそれに合った整備ができるということで書かせていただいている。</p>

<p>テニスコートを利用している立場からお話を伺いたい。</p> <p>水田のコミュニティは野球場・弓道場・テニスコート、1年間延べ数万人利用していると思う。学校問題ばかり取り上げているが、コミュニティの利用者のことも同時に考えながら学校問題は検討して貰いたい。</p> <p>具体的にA案・C案の場合にコミュニティの3施設をどのように考えているのか。具体的に考えているのなら伺いたい。B案の場合、水田の小学校の跡地はどのようになるのか。今のコミュニティをそのまま残すのか。</p>	<p>跡地の関係は基本的に枠組み・学校の場所・レイアウト等を決定しないとなかなか決めることができない。それからの検討になってくるので、具体的な跡地の活用案というのは提示できないということを前提にお聞きいただきたい。</p> <p>もしA案・C案の水田小・水田コミセンの場所を活用して学校施設を建てることになった場合には、水田コミセンの機能が使えないことになる。その場合は、まずは競技団体・利用団体の皆様としっかり協議をしながら考えていきたい。当然、活動の場を確保していくというスタンスはしっかり持ちながら、ご意見をいただきたいと思っている。どうしても活動する場所の設置が必要だということになれば、跡地の活用も含めて考えていくことになる。</p> <p>今回、水田コミセンの後のことと並行して学校再編のことを考えていくべきだったのではないかということについては、まずは子供達の教育環境をしっかりと整えていくことをやって、その後に付随する分をやっていこうという考え方で臨んでいる。跡地・通学路など、いろいろな課題があるが、それを一気に進めるというのはなかなかできないというのもあるし、焦点がぼけてしまう。まずは今後の社会の担い手である子供たちの環境をどうしていくのかということをしっかり考えたうえで、スポーツ振興・社会教育振興をどうしていくのかということも、その後にしっかり考えていきたいということで今回は提案している。</p>
<p>小規模校の解消が第一の目的だということとはよく分かる。クラス替えが可能な規模にしたらどうかという点で、この割振りではなくて、D案として水洗小・古川・下妻小を一緒にするという案でいけば、多分水洗小300人以上になり、水田小400人程度だと思う。そうすれば水田小も現状の施設規模のままで建替えれば大丈夫で、テニスコートの使用などは、今まで通りできる。水洗小も私が通っていたころは400名規模の小学校だったので、敷地が狭いと言う方もいらっしゃるが充分できると思う。道路の整備も東西に県道も整備されている。なるべくクラス替えができる学校を適正規模として提案されるならば、D案という形で提示することは可能か。二川小だけがクラス替えができない学年が全学年でと思うが。</p>	<p>ご意見として伺う。議会の中でもA・B・C案で説明をさせていただくということでご理解を得て、本日本での説明会となっている。</p> <p>二川小の問題については、今日の資料に出している子供達の数の推計は、社会増減がないという前提のもの。実は二川小の今年1年生は社会増が非常に大きかった。現状、二川小の1年生は2クラスになっている。そういう中でしばらく社会増減の様子を見ていく必要があるということで、今回この再編案からは外している。もうひとつは、二川小は昨年度のアンケート結果で、再編を進めることに対し、ノーが多かった。</p> <p>そういう2つの要因があって今回二川小については現状のままということにしているが、やはり10年スパンでみた時には変化があるだろう。その時は、例えば西牟田小についても同じような状況なので、すべての小学校について、考える時期が来ると思っている。</p>
<p>【意見】特別許可区の問題がある。常用・鶴田・野町は特別許可区ということで、子供達が通学している。常用と鶴田についてはD案では解消するというのを申し上げておきたい。やはり、二川小の場合、若菜の特別許可区の問題がかなり大きく影響していることだし、西牟田小とのことも考えておられるということで納得した。</p>	

<p>野球連盟として、水田コミセンの施設を利用している団体として伺いたい。野球場は市内で水田コミセンの1つしかない。野球場は一時的であっても使えなくなると運営上問題がある。枠組みが決まってから具体的に競技団体と話して進める、具体的な案は今ないということなので、無いものをここで問い詰めてもしょうがない。今年度中に案が決まる予定ということなので、それと並行してでもそれぞれの競技団体と具体的に話して、運営に支障がないように早めに進めてもらいたい。早めに対応をお願いする。</p>	<p>ご意見、思いはよく分かっている。できるだけご迷惑がかからないように対応していきたい。そういった意味では早めに協議をということなので、対応できるよう検討していきたい。</p>
<p>【意見】野球連盟としては一般の大会・中学校の大会・小学校の学童の大会など、水田コミセン球場しかないで、そこで行っている。ここがもし使えなくなった時、チクロスは、学童は実施可能と思うが、中学校と一般の野球は現状では不可能。そういうことが解消されるような形で検討していただきたい。</p>	
<p>資料に筑後川下流域農業開発事業云々とあり、農地の転用が制限されると書いてある。実際はそうだが、土地改良が終わって10年以上経っている。市が、もしそういう形になって進めれば、農地転用は可能になると思う。</p>	<p>筑後川下流の事業は土地改良事業だけではない。灌漑用水もやっている。福岡県だけでなく佐賀県もまたがった事業。福岡県は平成21年に部分完了しているが、佐賀県側が昨年度やっと終わった。事業としてみるとまだ終わったばかりで、今完了公告の準備中。法の制限から言うと完了公告から8年間は空けないといけない。仰ることはよく分かる。今頑張っているが、まだなかなかうまくいっていない。</p>
<p>よく分かった。市の力の入れようではできないのではないかとということ。</p>	<p>一般的な開発は先ほどの説明のとおりだが、転用許可不要という案件もある。そういう案件についてはできる可能性もある。</p>
<p>話が進まないと分からないと思うが、学童のことを心配している。学童に入れるのか、全く入れないのか、危機感を持っている。そのあたりをお聞きたい。</p>	<p>学童については待機児童を発生させないということで取り組んではいらぬものの、残念ながら今年待機児童を発生させた。特に水田小校区が多かった。この夏の期間のみ、旧いずみ幼稚園の旧舎で預かるような手配を今やって、申込みを受けている。今年は若干解消したが、今後は学校再編の行く末を見ながら、基本的にはその学校の敷地内で希望者全員に対応できるように、いろいろ工夫をしていきたい。具体的にどうするかは今のところ言えないが、なるべく敷地内、または敷地の近くに何らかの形で預けられるよう対応していきたい。</p>
<p>学校が避難場所に指定されていたりするが、どうなるのか。あまり人数が大きな学校にしても、そこに全員が入りきれるとは思えない。 みやまでも学校の再編問題が出ていたが、そこでは休校を選んだところもある。休校は選べないのか。</p>	<p>みやま市の本郷小学校が休校したが、来年4月から休校を解消して再編統合という形になる。復活の目途があれば、休校という選択肢はないことではないと思う。一定期間は少ないけれど、例えば複式を解消できるように社会増も含めて、というのがあれば選択肢としてあると思う。本郷小の場合はそういう措置を何年間かやられたが、復校の見込みが無く、再編止む無しということで、統合ということで進んだと聞いている。 あまり関係ないではないかと思われるかもしれないが、実は休校の措置というのは非常に財政に負担がかかる。市の財産として校舎をそのまま維持して、何年間も待たなければいけない。そういうことを考えた時のリスクは非常に大きいというのが、みやま市さんから聞いた話。筑後市の場合は今のところ休校というのは考えていない。</p>

	<p>避難所の関係だが、正確な数字がでてこないが、今筑後市内で30箇所近くの避難所があると思う。小学校の体育館、中学校の体育館、サザンクス、チークロス、サンコア、社会福祉協議会といったところと、行政区毎に公民館があるので、そのうちの校区の中心になるような公民館が避難所になっている。指定避難所と自主避難所というものがあって、通常、台風が来たとか大雨が来そうだというときに使っているのは自主避難所。通常みなさん方が使われる避難所というのは地域の公民館が主だと思う。小学校の体育館は、避難した後そこにずっと滞在するには冷房は効かないし、畳もないし、結構大変。そういうことで自主避難所は順次小学校から公民館に切り替えている。小学校の体育館を指定避難所にしていないのは、いよいよの時。大規模な災害の時にその避難所を使う。これは市が開設する。よその自治体から応援に来てもらったり。そういう時は小学校の体育館でないと厳しい。そういうことでは、指定避難所は減るとは思うが、通常の皆さん方が使ってもらっている避難所については公民館なので、大きな変わりはないだろうと思う。</p>
<p>具体的に今年度中に絞り込みするということが、具体的な日程は決まっているのか。</p>	<p>説明会は今日で終わり、意見のとりまとめをする期間も必要になってくる。取りまとめの結果を受けて庁内で協議をする必要がある。教育委員会の場でも協議をする必要がある。そういう諸々の協議をして、概ね10月くらいを想定しているが、市議会の全員協議会に1つに絞り込んだ案については説明させていただいて、ご意見をいただきたいと思っている。そこで理解を得られれば、その後市民の皆さんに説明会を開き、併せてパブリックコメントも11月には実施する必要がある。それを受けてまた庁内で決定をするための協議期間が必要になってくる。極めて順調にいった場合、12月中には市議会の方でそれらの手続きを受けて最終的に報告させていただきたい。</p> <p>あくまでも今私達が考えている計画であって、例えば10月に議会の全員協議会で話をした時に、議会の方からまだまだ、もうちょっと意見を集約してこいと返されれば、今のようない進め方にはならないと思う。</p> <p>ただ去年の3月に提案し、ご意見を聴いて、アンケートもして、今年の6月14日の議会の冒頭で市長からこの提案をした。基本的には白紙撤回とか後戻りするような論議にはならないことを前提に進めたい。この3つの案は市民の皆様方からのご意見・アンケートや議会でのご意見などを踏まえて、目的も若干修正させていただいて今回提案している。私どもとしては2年間かけての説明会ということなので、さきほど説明した流れで実施できればと思っている。</p>